

DISCLOSURE 2019

ディスクロージャー誌(情報編)



Vision2027 未来共創プラン



あしたも、いっしょに。

中国銀行

THE CHUGOKU BANK, LTD.

中国銀行プロフィール

(2019年3月31日現在)

前身銀行創立	明治11年12月9日
創 立	昭和5年12月21日
本 店 所 在 地	岡山市北区丸の内一丁目15番20号 TEL.086-223-3111
資 本 金	151億円
店 舗 数	本支店155 (うち海外支店1・インターネット支店1) 出張所7 店舗外現金自動設備212か所(240台) 事務所1(東京) 海外駐在員事務所4 (ニューヨーク・上海・シンガポール・バンコク)
従 業 員 数	2,884人(出向者99人を除く)
主 要 勘 定	預金残高 6兆6,399億円 貸出金残高 4兆8,087億円 有価証券残高 2兆3,949億円
ホームページアドレス	https://www.chugin.co.jp/

本資料に掲載されている計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ表示しております。

DISCLOSURE 2019

CONTENTS

1	経営理念／経営ビジョン
2	ごあいさつ
4	頭取メッセージ
8	当行の沿革(成長の歩み)
10	中国銀行グループの価値創造プロセス
12	ビジネスモデル(当行の脅威・リスク)
14	ビジネスモデル(当行の強み)
18	財務ハイライト
19	非財務ハイライト
20	業績の推移【単体】
21	不良債権への対応について
22	CSR(企業の社会的責任)の取組みについて
24	SDGsへの取組み
27	ESGの取組み
37	地域応援活動 中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組みの状況
49	ライフプランサポート活動の取組みについて
53	トピックス
55	当行の歴史
56	中国銀行グループ
57	営業店舗のご案内
61	ライフプランセンター・住宅ローンセンターのご案内
62	店舗外ATM設置場所
63	お問い合わせ先

経営理念

自主健全経営を貫き、
ゆるぎない信頼と卓越した総合金融サービスで、
地域社会とともに発展する。

中国銀行では、経営理念として「自主健全経営」を掲げ、全役職員がこの理念に基づき業績の向上、地域への貢献に全力で取り組んでおります。

「自主健全経営」とは、どのような環境変化の中にあっても不変の健全性を維持することであり、浮利を追わず、自らの知恵と行動によって質・量バランスのとれた業容の拡大、経費の徹底した節約、少数精鋭主義の実践などにより自己資本の充実を図り、盤石な経営基盤を維持・発展させることであります。これは「お客さまからお預りしたお金は命がけで守る」という強い信念の表明でもあります。こうした考え方は昭和初期の金融恐慌や戦後の混乱期の経験から得た貴重な教訓として、現在に至るまで役職員一人ひとりに引き継がれております。

将来的な人口の減少や少子高齢化の進展などにより地域の経済構造が変化する中、金融機関相互の競争はますます激化しております。このような経営環境下、金融機関にはこれまで以上に経営の健全性、透明性の確保が強く求められるようになってまいりました。当行といたしましても伝統の自主健全経営を今後も堅持すると同時に、環境変化やお客さまのニーズに適切かつ迅速にお応えし、経営体質の強化を図ってまいりたいと考えております。

経営ビジョン

地域のお客さまに『選ばれ』『信頼される』銀行



取締役会長
宮長 雅人

取締役頭取
加藤 貞則

2018年度上半期の国内経済は、堅調な海外経済を背景として、輸出や生産の持ち直しが続くとともに、企業業績や民間の設備投資に改善が見られ、緩やかな回復基調が続きました。下半期にさしかかって、米中の経済摩擦などの政治リスクや中国経済の減速感が国内経済にも影響してきており、景気の不透明感は増えています。今後につきましても、オリンピック関連の設備投資が徐々にピークアウトすることや、消費税の引上げの影響が見込まれることから経済動向には注視が必要な状況であります。

地元経済につきましては、2018年7月に西日本地方が記録的な豪雨に見舞われ、多くの被害が各地で発生する大災害となり、当行の営業エリアも甚大な被害を受けました。一時的に生産停止を余儀なくされるお取引先もありましたが、その後、生産活動も徐々に改善しつつあり、災害復旧工事も本格化してきています。引続き、当行グループの総力をあげて、一人ひとりのお客さまに寄り添い、災害復興支援に取り組んでまいります。

当行を取り巻く金融経済環境につきましては、当行の経営基盤である営業エリアの人口減少に加え、マイナス金利政策継続による資金運用利回りの低下、他行との競争激化、異業種からの銀行業務参入、デジタル化によるサービスの低価格化の促進など、厳しい経営環境が続くものと想定されます。

こうした環境下において、当行が地域のお客さまに選ばれ、ステークホルダーの方々から信頼され続けるためには、地域応援活動やライフプランサポート活動の更なる高度化による付加価値の向上、および店舗の軽量化や業務のデジタル化などのコスト削減などの構造改革を進めていく必要があると考えております。

2017年4月よりスタートした中期経営計画は2019年度が最終年度となります。当中期経営計画は期間10年の長期経営計画『Vision2027「未来共創プラン」』のファーストステージであると同時に構造改革期間と位置づけており、当中期経営計画の期間中にBPRを中心としたさまざまな改革施策を実行し、2020年度からの次期中期経営計画の期間中には構造改革の成果を活かして生産性を向上させ、お客さまと共に相互に発展するビジネスモデルの確立に向けて役職員一丸となって取り組んでまいります。

2019年6月
取締役頭取 加藤 貞則

「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」ことを目指します。

当行では、2017年度からスタートした期間10年の長期経営計画『Vision2027「未来共創プラン」』の長期ビジョンである「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する」の実現を目指し、さまざまな施策を立案し、取り組んでおります。

当期における主な活動内容をご紹介します。

①提供するサービスの質の向上

【地域応援活動の高度化】

法人向け営業の分野では、お取引先ごとの課題解決に向けた最適なソリューションを提供する「地域応援活動」の高度化に取り組みました。コンサルティング業務においては、お取引先の「人事制度の見直し」や成長戦略を実現するための「中期経営計画策定の支援」等、さまざまな経営課題に対して積極的に対応してまいりました。また、創業支援につきましても、2018年11月にベンチャー企業の発掘や育成をおこ

なうため「岡山テックプランター」を立ち上げました。

2017年度から開催している「岡山イノベーションコンテスト」も定期開催し、創業による地域経済活性化への取り組みも継続的に強化しています。今後も「地域応援活動」を通じて、お取引先の課題解決や付加価値の高いサービスを提供することで、地域経済の発展や成長に貢献してまいります。

【ライフプランニング営業の強化】

個人向け営業の分野では、お客さま一人ひとりの資産状況、家族構成、将来のライフイベントにもとづき最適な商品を提案する「ライフプランサポート活動」に注力してまいりました。預り資産営業につきましては、グループ会社である中銀証券株式会社とも連携しながら、お客さまの最適な資産形成に向けてのご提

案や営業活動を展開してまいりました。

また、資産継承ニーズに対応した遺言信託・遺産整理信託業の取り組みも強化し、本部内に「ファイナンシャル・アドバイザー・デスク」を設け、お客さまの幅広いニーズに対応できる態勢を構築いたしました。

【グループシナジーの最大化、新事業領域の開拓】

新事業領域の拡大の一環として、地銀8行で形成するTSUBASAアライアンス(当行、千葉、第四、伊予、東邦、北洋、北越、武蔵野)で、フィンテック業者のサービスを安心して利用いただくためのオープンAPIの開発を共同でおこなうとともに、シンジケートローンの組成や銀行間での研修受入などの幅広い連携施

策をおこないました。

なお、2019年5月に滋賀銀行がTSUBASAアライアンスに加わりました。

今後も、国内最大規模の地銀アライアンスのスケールメリットを活かした事業展開や幅広い分野での連携施策を実施していく方針です。

②サービスを提供する機会の拡大

【チャンネル再構築】

資産形成層のお客さまのさまざまなニーズに対応するため、岡山県内3か所の「住宅ローンセンター」の機能を拡充し、また名称も「ライフプランセンター」と改め、各種ローン・資産形成・保険の相談を1か所で完結できる態勢を構築いたしました。また、フィンテック

の取組みの一環として、「マネーフォワード・マネーツリー」の取扱いやスマートフォンのQRコード決済「J-Coin Pay」の取扱いを開始いたしました。今後も、最新の技術を活用したさまざまな金融サービスの提供を展開してまいります。

【営業時間・営業人員の捻出】

営業人員や営業時間の捻出を目的として立ち上げた「BPR推進プロジェクト」も発足より、2年が経過いたしました。「集中化・簡素化・効率化」という観点から、さまざまな施策を検討し、現在、実行に移しています。

融資関連業務において、「融資事務センター」を設立し、営業店の融資関連事務の本部集中化をおこないました。

本部業務につきましては、稟議や報告を電子化する

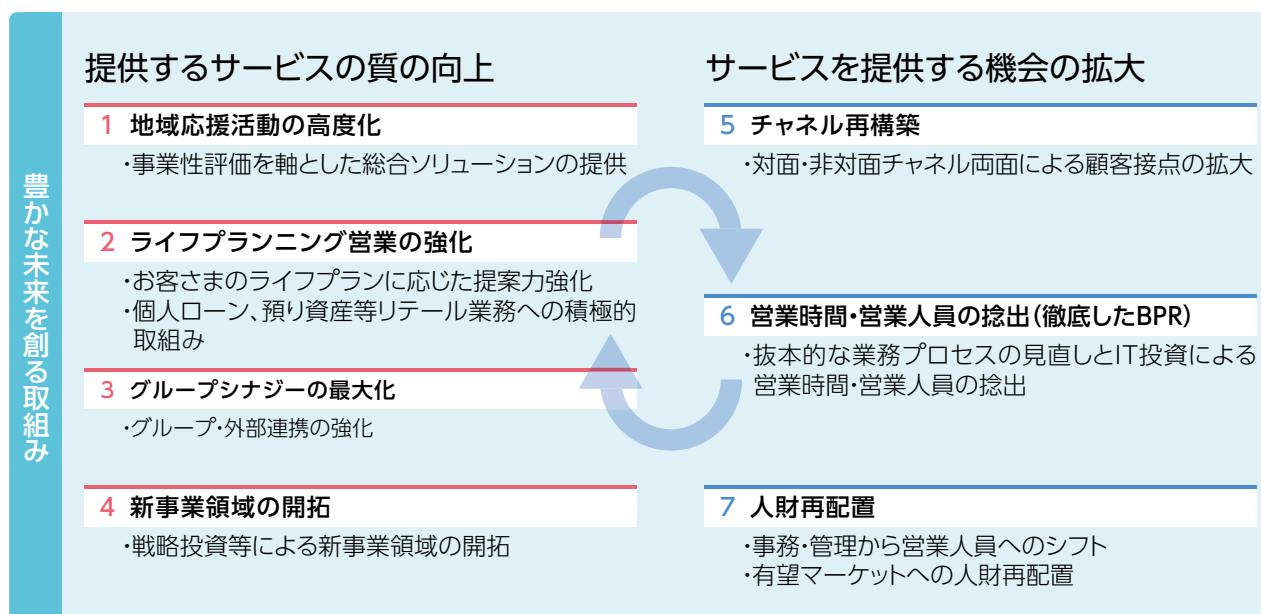
機能として「電子ワークフロー」を導入し、業務の効率化やペーパーレス化を推進するとともに、営業店につきましても、「渉外タブレット」を導入し、営業事務の効率化やペーパーレス化を推進いたしました。

今後は、BPRにより捻出された人員や時間を有効に活用し、お客さまとのリレーション強化に結びつけてまいります。

中期経営計画「未来共創プラン ステージⅠ」

中期経営計画の概要 期間:2017.4～2020.3(3年間)

「未来共創プラン ステージⅠ」で取組む4つの主要戦略



③サービスを提供するための体力の強化

【人財育成強化】

人財育成の強化に関しては、新入行員への長期研修や難関資格へのチャレンジ支援などの施策を実施してまいりました。また、銀行員としての必要なスキルの見える化、頑張っている行員の夢を叶える「本部公募制度」の導入、若手行員の相談相手となる「選抜

リーダー制度」の導入などさまざまな施策を検討いたしました。個々の行員のさらなるスキルアップやモチベーションアップを図るとともに、組織力の向上に結びつけていく方針です。

④一人ひとりの心の変革と組織風土改革

【心と組織風土改革、CS・ES向上】

「働き方改革・ダイバーシティ」の取組みの一環として、女性リーダーとしての意識醸成を目的として「女性ダイヤモンド研修」を実施いたしました。今後、さらにその取組みを強化し、ダイバーシティ&インクルージョン（ダイバーシティの取組みをさらに進化させて経営戦略に活かす取組み）に展開していく方針です。

また、社内のコミュニケーションの活性化を目的と

して実施している「フラットミーティング」の機能の強化にも取り組みました。社内のコミュニケーション強化に加え、ボトムアップで意見が提言でき、問題を自己解決できる組織を目指し、「フラット・リーダー研修会」や本部からのサポート態勢の拡充を図りました。今後につきましても、自由闊達で活力ある社内風土に変革するための施策を充実させてまいります。

【コンプライアンス】

コンプライアンス関連では、国際的な犯罪・テロへの脅威が増す中、マネー・ローンダリング・テロ資金供与対策の強化に向けた国際社会の要請は高まりを見せており、コンプライアンス部内に「マネー・ローンダ

リング対策センター」を2018年10月1日付けで設立し、「マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策方針」を策定するとともに、態勢の高度化を図っております。

中期経営計画「未来共創プラン ステージⅠ」

中期経営計画の概要 期間：2017.4～2020.3(3年間)

「未来共創プラン ステージⅠ」で取組む4つの主要戦略

経営の土台を創る取組み

サービスを提供するための体力の強化

8 人財育成強化

- ・人財のプロ化、個々のレベルアップによる生産性向上

9 組織改革

- ・戦略機能強化による全体最適化、営業店に対する本部サポート強化

10 ALM機能強化

- ・リスク/リターンの適切な評価、ポートフォリオの最適化

11 コストマネジメント

- ・OHR管理の徹底とメリハリのあるコストマネジメントの実施

一人ひとりの心の変革と組織風土改革

12 ちゅうぎんの心

- ・お客さま・個・会社が全て共に栄える好循環サイクルの形成

ES

- ・ダイバーシティ、働き方改革、業務改善、経営理念への共感、働きがい向上等への取組み

CS

- ・地域応援活動を中心とした高い次元のCSをグループ全体で追求

13 コンプライアンス

- ・「コンプライアンス・モラルは全てに優先する」を行動の基本とする

中期経営計画の計数目標

| 3年後

| 10年後

「地域応援プロジェクト」総合ポイント

15,000pt

20,000pt

「地域応援プロジェクト総合ポイント」とは、ライフステージに応じてお取引先企業の事業内容や経営課題、成長可能性等を適切に評価し(=事業性評価)地域やお取引先企業が抱えるニーズや課題に対して、最適なソリューションを提供する活動を独自に指標化したものです

「ライフプランサポート活動」総合ポイント

持続的向上

持続的向上

「ライフプランサポート活動総合ポイント」とは、お客さま一人ひとりのライフイベントなどを可能な限り把握したうえで、お客さまのライフプランに沿った的確な情報を提供し、最良と考えられる商品・サービスを提供する活動を独自に指標化したものです

お客さま満足度調査

持続的向上

持続的向上

当行で実施するお客さま向けアンケートの「お取引先満足度」を基準とします

連結当期純利益

160億円

300億円

連結自己資本比率(バーゼルⅢ)

12%安定維持

12%安定維持

連結ROE

(10年後 単年度)5%以上



2019年6月 取締役頭取 加藤 貞則

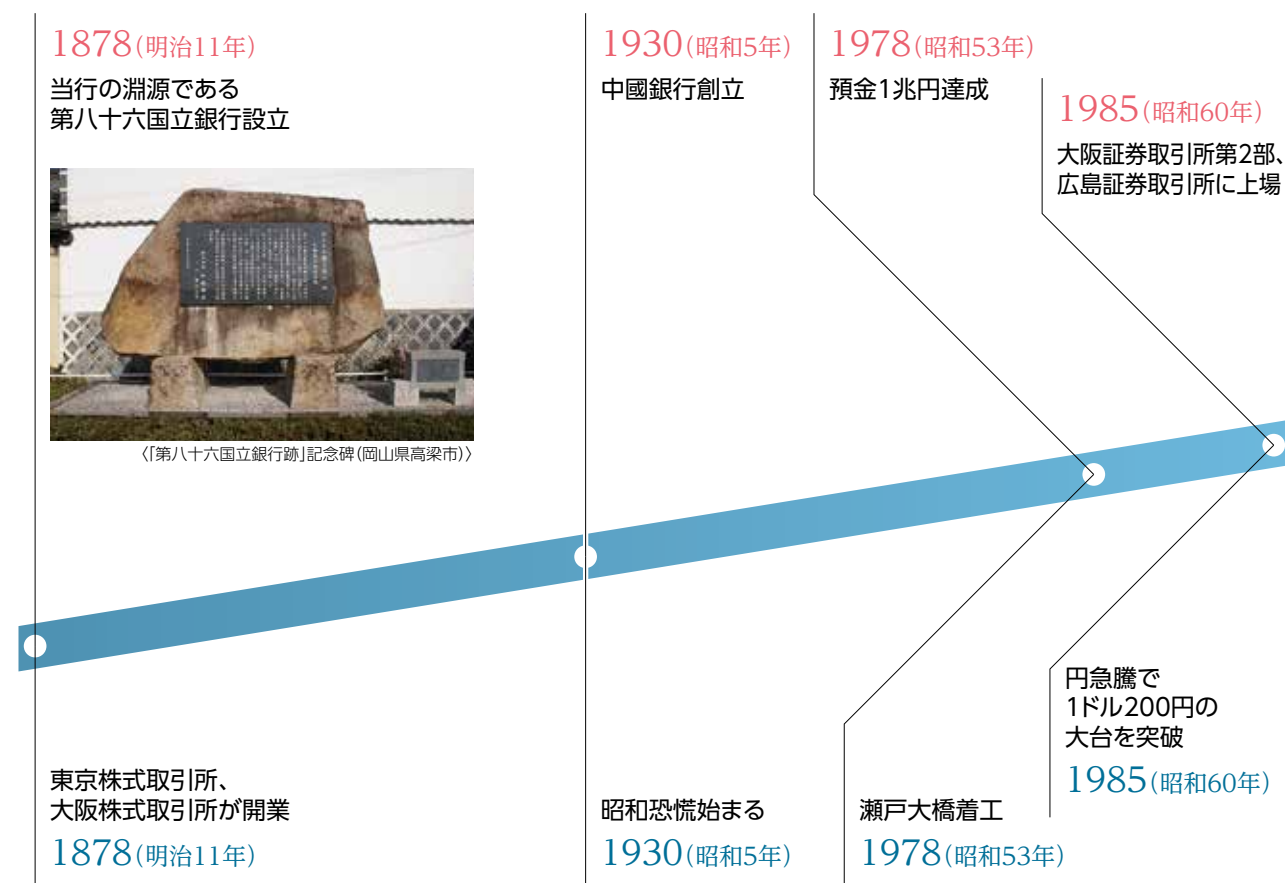
当行の沿革(成長の歩み)

当行は昭和初期に、日銀借入に極端に依存した時期があり、経営に行き詰まりかけた時代がありました。

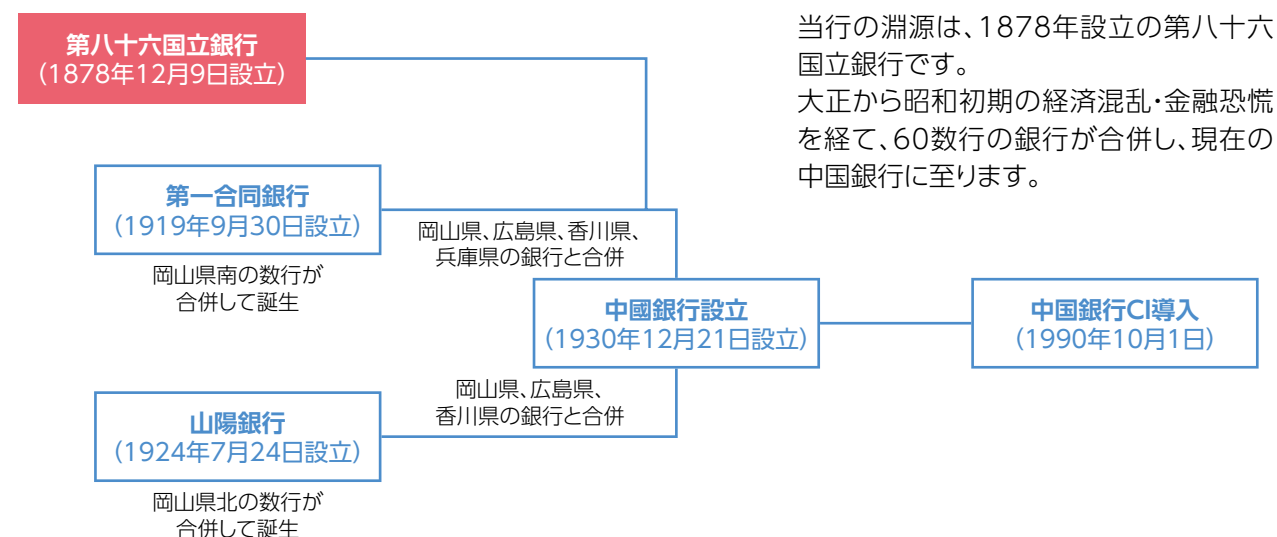
この時の経験をもとに、

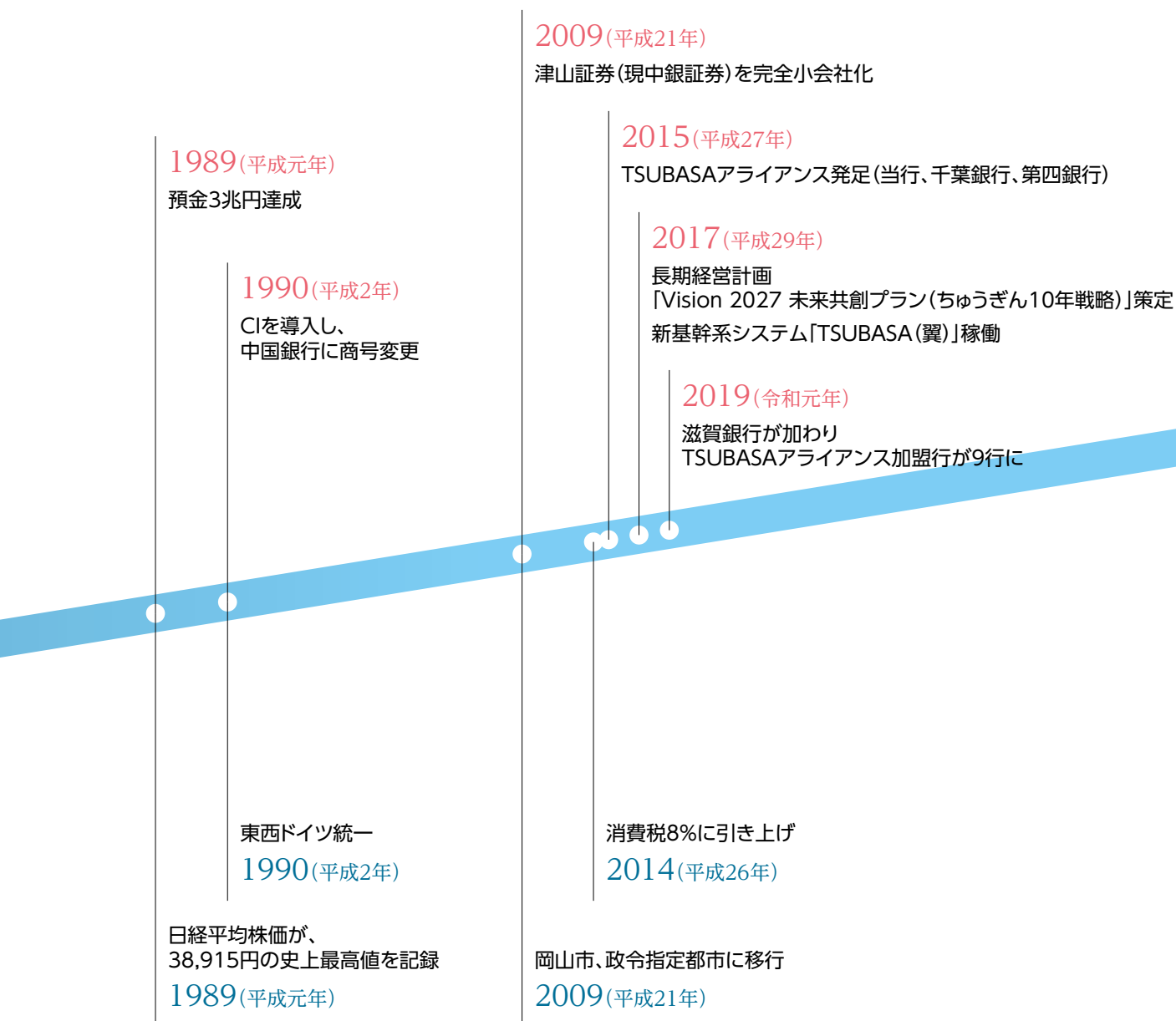
「時代背景や経済環境が変わっても、

地域のお客さまとの共存共栄が、当行の進むべき道」として、地域の成長が当行の発展につながると考えています。

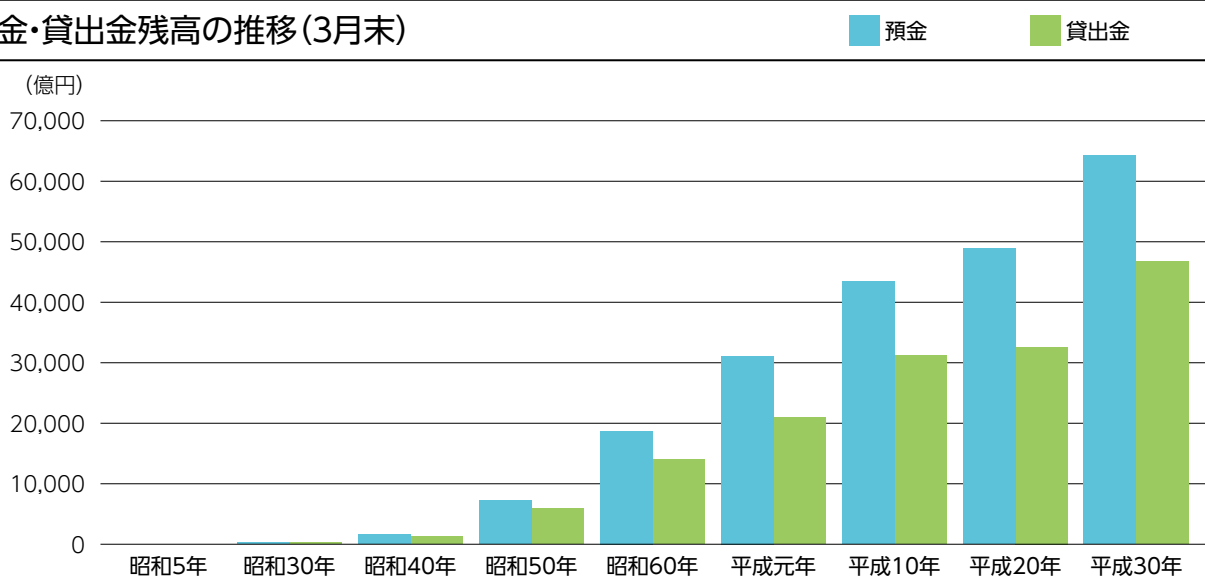


中国銀行は、数多くの地域の銀行との合併により誕生しました





預金・貸出金残高の推移(3月末)



『地域・お客さま・従業員と分かち合える』

社会課題

中国銀行グループは、
CSR(企業の社会的責任)を通じて、
社会課題の解決に取り組んでいます。

サステナブル
(持続可能)な
世界・地域社会の
構築

ESG

P27~P36

MSCIジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数の
構成銘柄に採用
(2019年6月現在)

SDGs

P24~P26

TSUBASA SDGs宣言

CSR
(企業の社会的責任)

P22~P23

投下する資本

財務資本

- ・充実した自己資本
- ・健全な貸出資産
- ・安定した自己資本比率

純資産 5,378億円(連結)

人的資本

- ・多様な人材を構成
- ・専門性が高いプロフェッショナル人材
- ・充実した人材育成制度

従業員数 2,884名

知的資本

- ・ソリューション営業における
知見など広範囲にわたる
高度な金融ノウハウ
- ・アライアンスの英知を結集した
基幹系システム「TSUBASA(翼)」

社会関係資本

- ・地域トップバンクとしての厚い顧客基盤
- ・店舗網…161の国内本支店、出張所
- ・ATM…212か所に240台設置
- ・海外ネットワーク…1支店4駐在員事務所

豊かな未来を共創します。』

中国銀行グループの事業活動

経営理念

自主健全経営を貫き、
ゆるぎない信頼と卓越した総合金融サービスで、
地域社会とともに発展する。

グループ会社との
シナジー効果

地域応援活動

P37～P48

2本柱

ライフプラン サポート活動

P49～P52

強み

地の利

強み

人の和

経営ビジョン

地域のお客さまに『選ばれ』『信頼される』銀行

ステークホルダーに提供する価値



株主

株主還元の充実



お客さま

お客さまの立場に立った
最良のご提案の提供



社会

本業および本業を超えた
地域貢献、社会貢献



従業員

働きがいと
成長の場を提供

天の時

当行を取り巻く
脅威・リスク
(外部環境要因)

人口減少や
少子高齢化にともなう
地域社会の衰退

長期化する
超金融緩和政策

Fintechなどの
新技術の台頭・新規参入による
事業領域への侵食

現状の危機感と変わりゆく世の
「長期経営計画 Vision2027

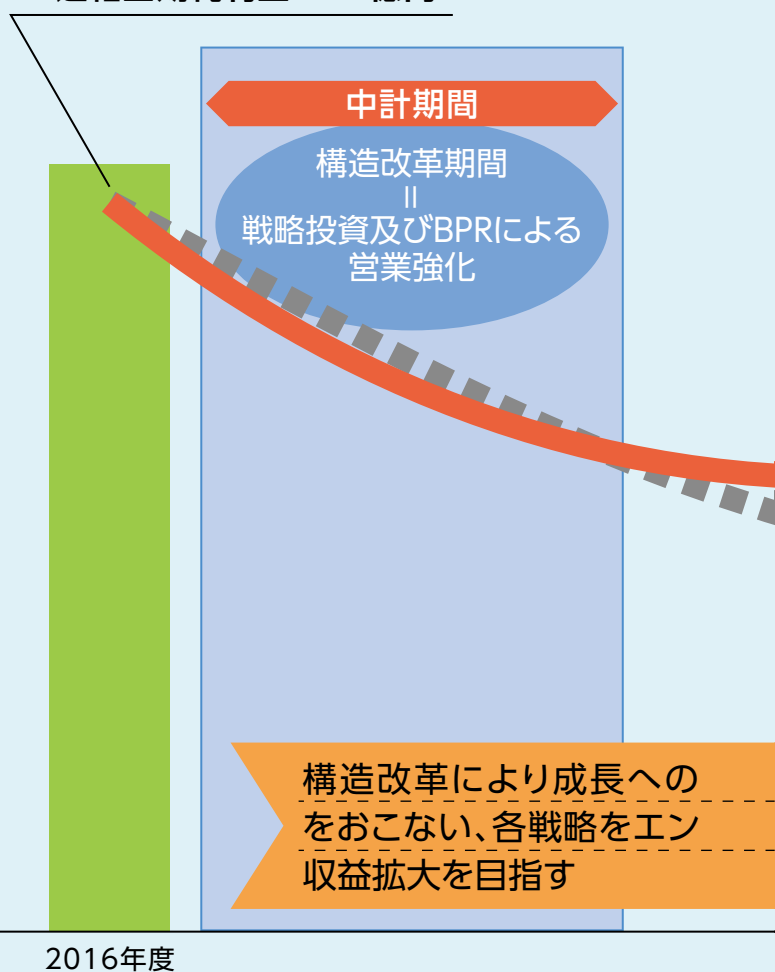
長期経営計画 2017.4~2027.3

Vision2027

長期ビジョン

成り行きでは我が国の社会構造の
変化にともない収益低下が想定されますが、
構造改革を経た成長戦略の実現により
収益拡大を目指します

※連結当期純利益:203億円



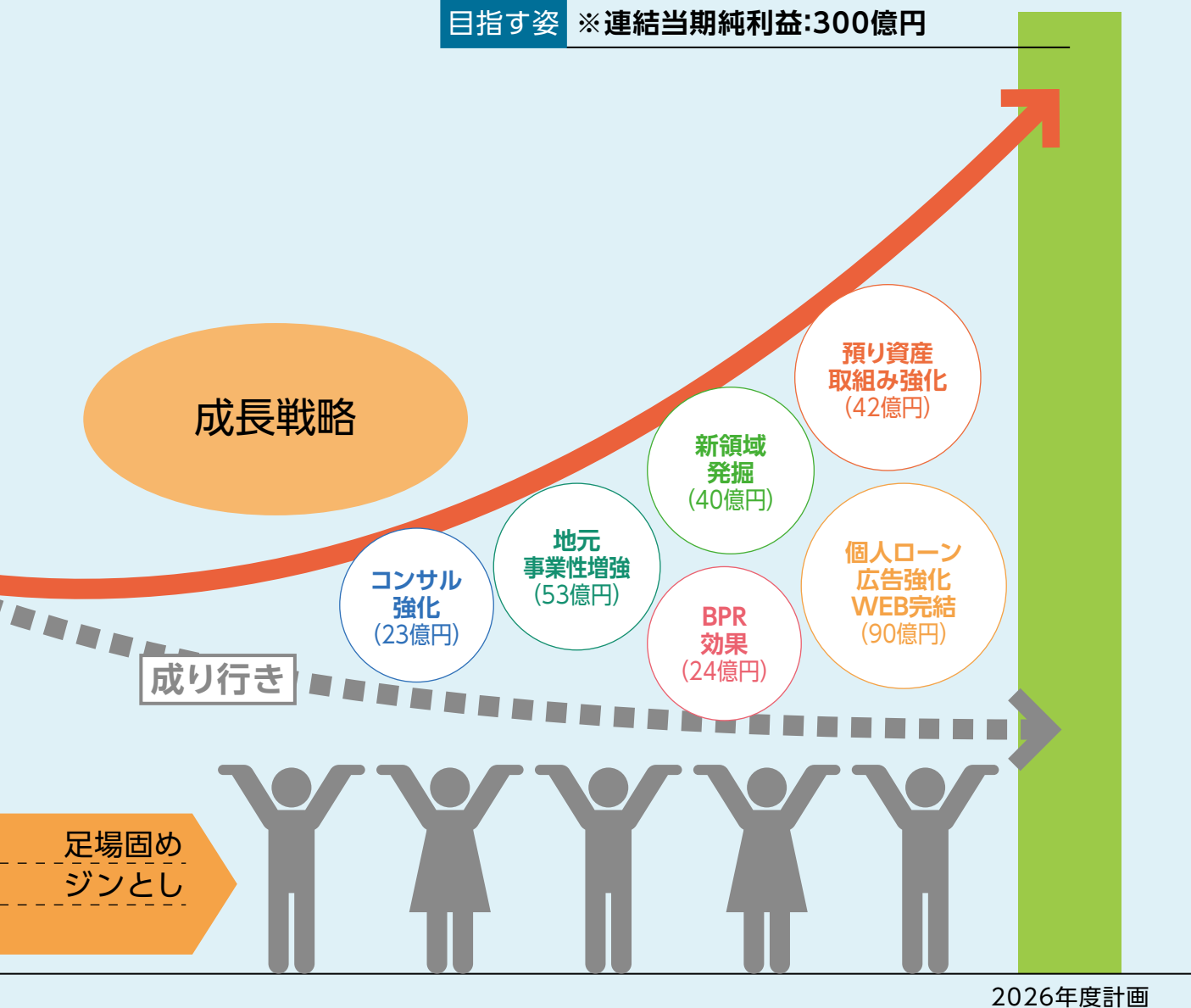
中を踏まえた長期ビジョンが不可欠と考え
未来共創プラン」を策定しました。

未来共創プラン

(ちゅうぎん10年戦略)

地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来を共創する

目指す姿 ※連結当期純利益:300億円



※連結当期純利益:親会社株主に帰属する当期純利益

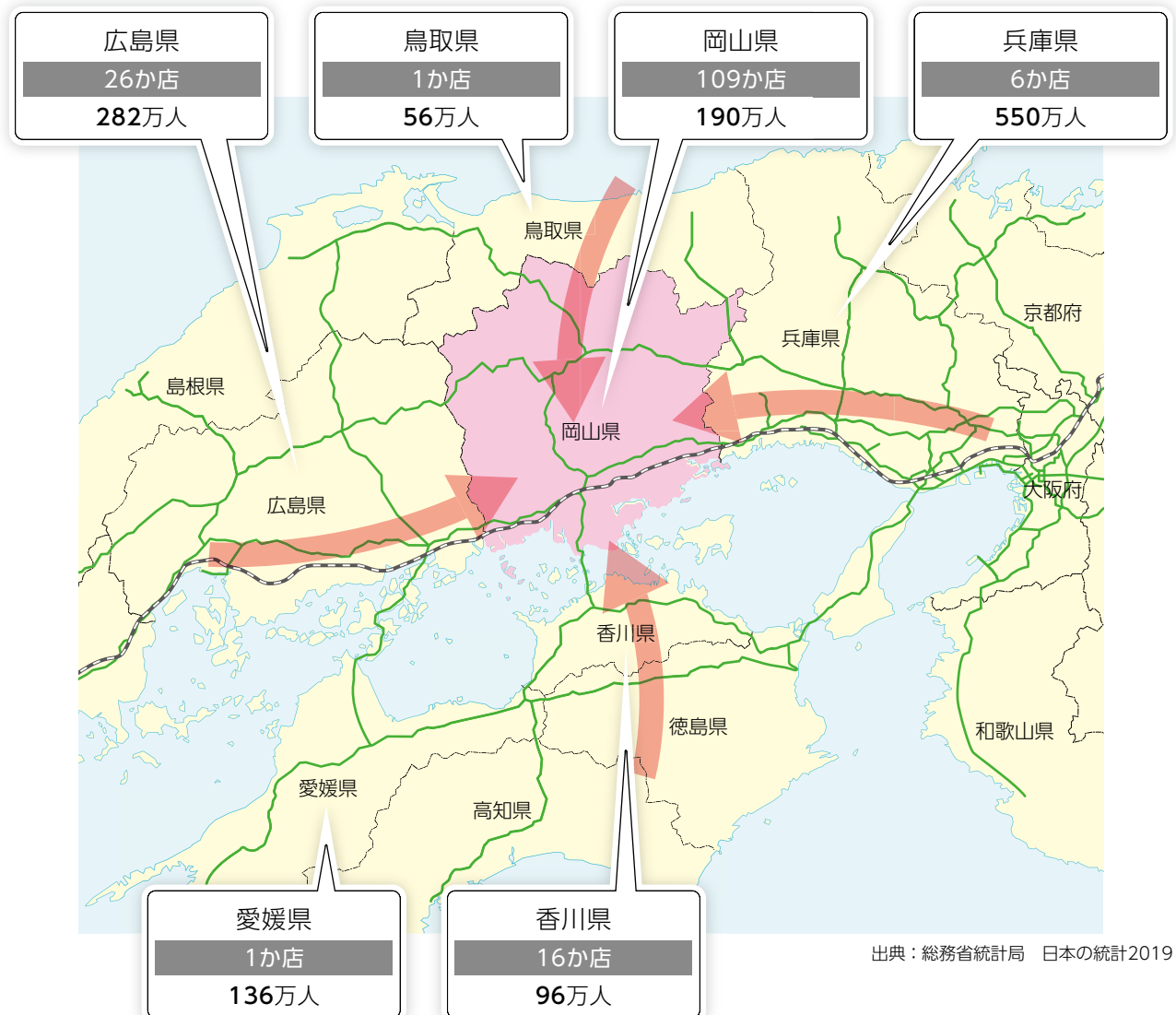
ビジネスモデル(当行の強み)

地の利

交通の要所に位置し、広域に展開しています。

当行は瀬戸内圏に広域展開していますが、合併により当行となった店舗が多く、古くから地域のみなさまに密着し、ご愛顧をいただいています。営業エリア内人口は1,300万人を超えます。

また、本店所在地の岡山県は、瀬戸内圏・中四国の交通の要所にあり、工業立地・物流拠点・広域観光などの点で、大きなポテンシャルを持っています。



穏かな気候、住みやすい街

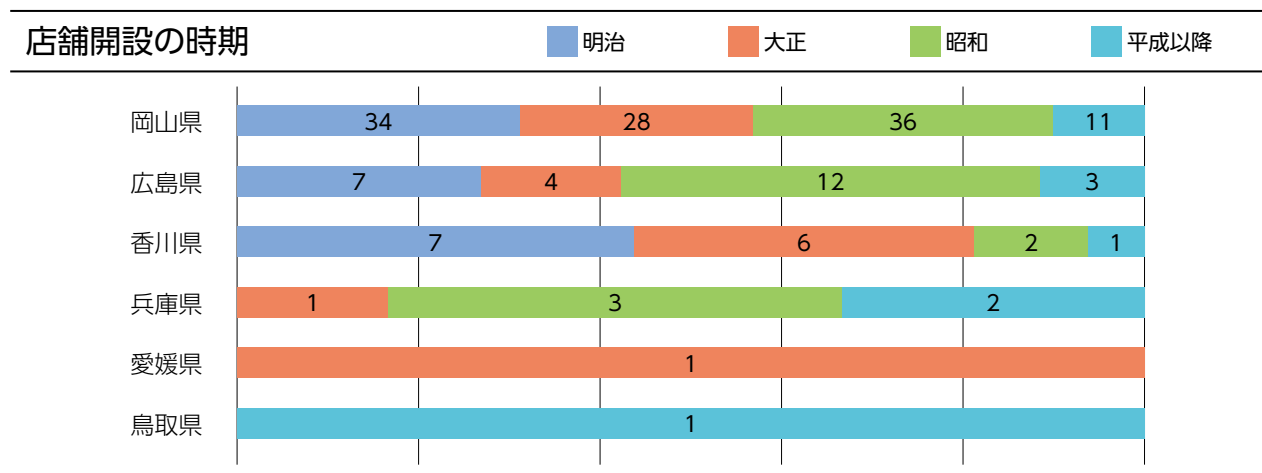
岡山県は「晴れの国」と呼ばれ、穏かで温暖な気候です。

※降水量1mm未満の日が年間276.8日で全国1位

この気候は豊かな農業生産をもたらし、住みやすい住環境を提供します。

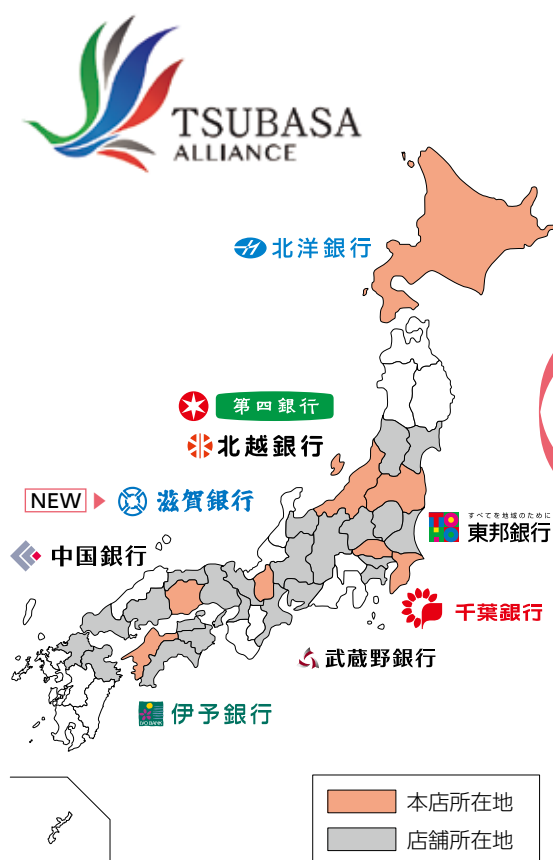
出典：気象庁「全国気候表10年ごと年平均値」

地域とともに歩んできた歴史があります。



TSUBASAアライアンスによるビジネス・エリアの拡大

加盟地銀9行の本支店による広域連携です。情報の入手・発信、ビジネスマッチングなど、お客さまの広域事業展開をサポートするとともに、システム共同開発、Fintech共同研究などで、コストを分担することで、1行ではなしえない最大のパフォーマンスを追求します。



2019年3月期決算(連結ベース) 他行比較・総資産順

	総資産	預 金	貸出金
三菱UFJFG	311.1兆円	180.1兆円	107.4兆円
三井住友FG	203.6兆円	122.3兆円	77.9兆円
みずほFG	200.7兆円	124.3兆円	78.4兆円
TSUBASA ※4	65.7兆円	54.1兆円	41.8兆円
りそなHD ※1	59.1兆円	51.1兆円	36.1兆円
三井住友トラストHD ※2	57.0兆円	31.9兆円	29.0兆円
TSUBASA ※3	55.0兆円	45.1兆円	34.5兆円
ふくおかFG	20.8兆円	14.0兆円	12.9兆円
コンコルディアFG	18.9兆円	15.9兆円	12.6兆円
めぶきFG	17.3兆円	14.3兆円	11.1兆円

※1 2018年4月より、関西みらいFG(関西アーバン銀行、みなと銀行)を連結対象とした

※2 2018年10月より、日本トラスティ・サービス信託銀行ほか2行を連結対象外とした

※3 2018年4月より北越銀行が加盟、10月より第四北越FGとして算入

※4 2019年3月より武蔵野銀行、5月より滋賀銀行が加盟

合計総資産はメガバンクにつづく

TSUBASAアライアンスとは、当行、千葉銀行、第四銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行の9行が参加する地銀広域連携の枠組みです。

人の和

「ちゅうぎんの心」で一致団結し、
力を結集

当行のフィロソフィである「ちゅうぎんの心」により、全役職員が同じベクトルを共有し、団結力を結集しています。

ちゅうぎんの心

中国銀行グループの一人ひとりが自発的に仕事に取り組むうえでの
拠りどころ・価値観となる「ちゅうぎんの心」を策定しました。
グループ全役職員のベクトルを合わせ、組織の力を高め、
お客さまに満足と感動をご提供することを目的としております。

お客さまへ

お客さまとのWin-Winを目指します

【付加価値】

私たちは「心のサービス」でお客さまに満足と感動をお届けします

- お客さまの立場に立ち、真の期待を理解し、最良の提案を提供します
- さわやかで心地よい応対をおこないます
- 「人」で選ばれ、お客さまと地域に喜ばれ、記憶に残る仕事をします

【姿勢】

私たちは、お客さまとの相互発展を目指します

- お客さまとともに考え、ともに行動します
- お客さまの発展のために持てる力をさらに高めるとともに寄り添い、絆を深めます

個として

仕事を通じて夢を実現します

【成長】

私たちは、高い志を持ち、自らの成長にチャレンジします

- 一人ひとりが中国銀行グループを代表し、責任を持って職務を遂行します
- それぞれの立場でプロにふさわしいスキルを磨き続けます
- 誠実で人間味あふれる社会人を目指します

【力の結集】

私たちはお互いを認め合い、尊重し、連携します

- 仲間を理解、尊重し、チームワークで明るく活力ある職場をつくります
- 組織を超えた連携により「オールちゅうぎん」で新たな価値を創造します

会社として

働きがいと成長の場を提供します

【風土】

中国銀行グループは、働きがいのある職場を提供します

- オープンで風通しが良く、自由闊達で活気のある職場風土を育みます
- 一人ひとりのチャレンジを全力でサポートします
- 前向きなリスクテイクを称え、ひたむきな努力を評価します

【組織力】

中国銀行グループは、多様な力を結集し、組織の力を高めていきます

- 多様な個性、働き方を尊重し、強く柔軟な組織をつくります
- ともに調和し、チームワークによる組織力の向上を図ります
- 現場重視の考えで、みんなでサポートします

「当行の『今』と『これから』を語る会」

役員・本部部長などが分担し、年1回、全営業拠点を訪問してテーマに沿って、現場の従業員と忌憚のない意見交換をおこないます。そのベースとなるのは「ちゅうぎんの心」です。



フラットミーティング

本部・営業店で定期的に行っている気楽に、まじめな話をするミーティングです。従業員間のコミュニケーションを深めるとともに、参加者全員の知恵を集め、豊かな発想により業務改善や業績向上に役立てています。



ダイバーシティへの取り組み

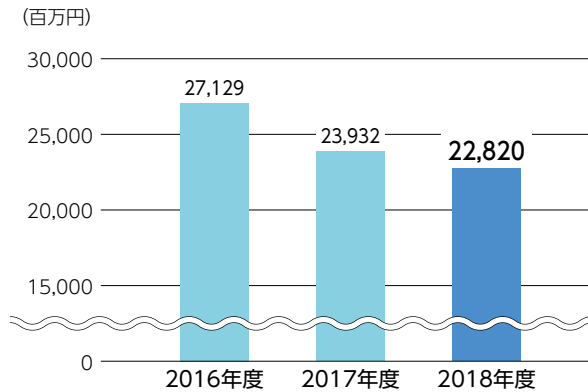
当行では組織内の多様性を受入れ、企業を成長・進化させるためにダイバーシティを経営課題と位置づけて取り組んでいます。

また、女性活躍推進ワーキンググループ「にじいろHeartプロジェクト」による活動やダイバーシティを含む今後10年を見据えた諸課題に対応するため、「NEXT10推進室」を立ち上げ取り組みを進めています。



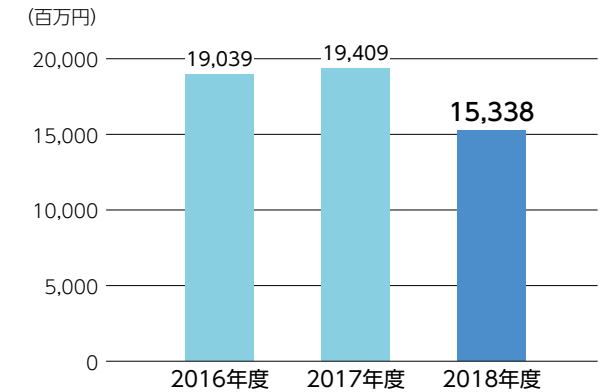
コア業務純益 **22,820** 百万円

3年推移グラフ



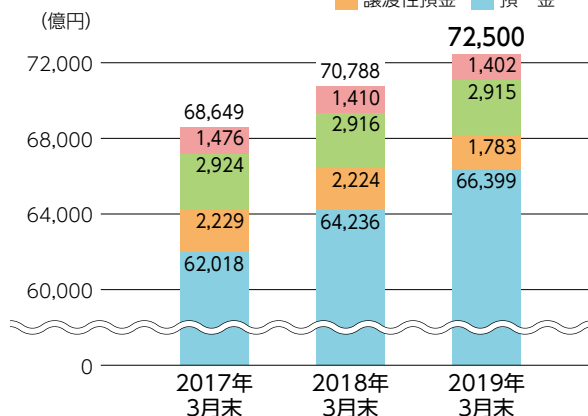
当期純利益 **15,338** 百万円

3年推移グラフ



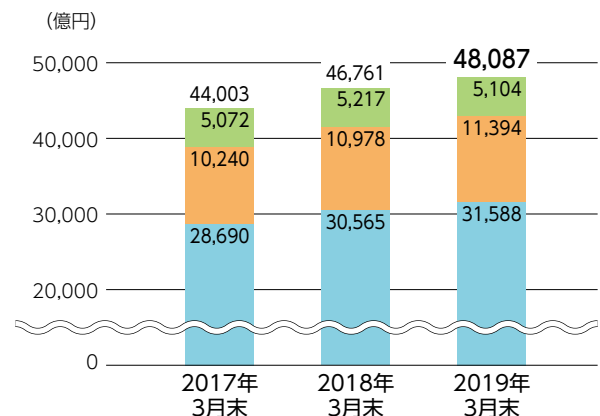
預金、譲渡性預金、
公共債、投資信託残高 **72,500** 億円

3年推移グラフ



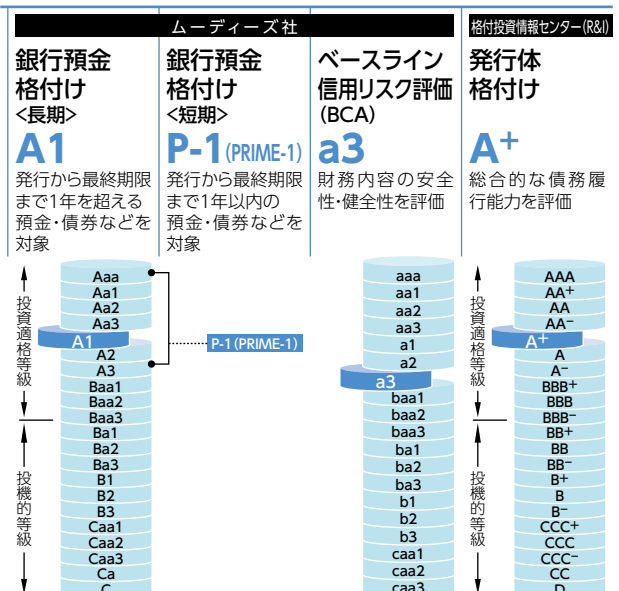
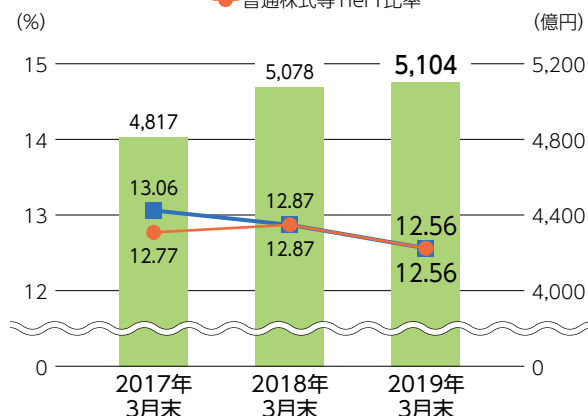
貸出金残高 **48,087** 億円

3年推移グラフ



総自己資本比率 **12.56%**

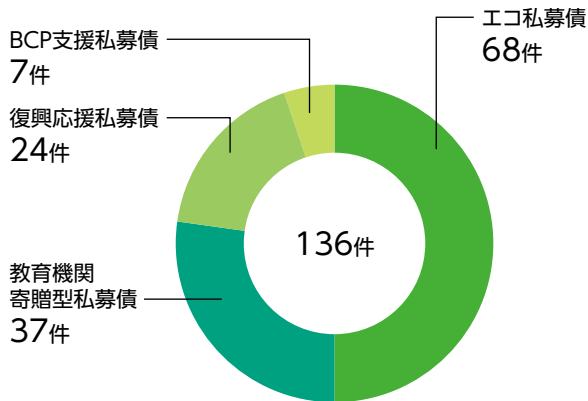
3年推移グラフ



社会貢献型私募債 発行件数

136件 

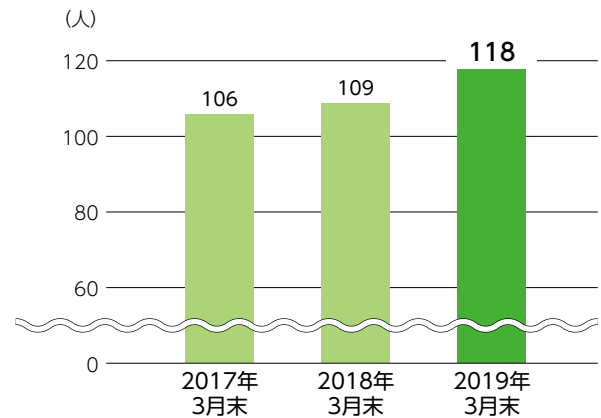
2018年度の発行件数



女性役席者数

118人 

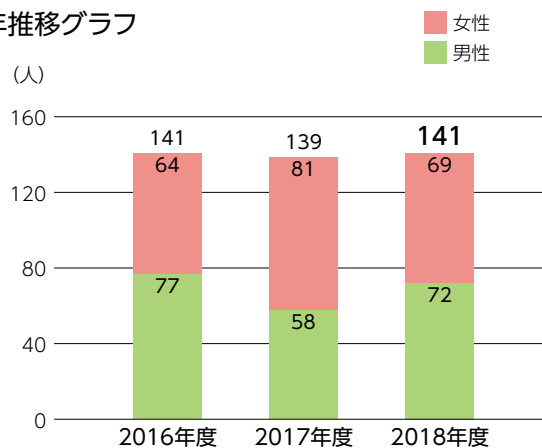
3年推移グラフ



育児休暇取得者数

141人 

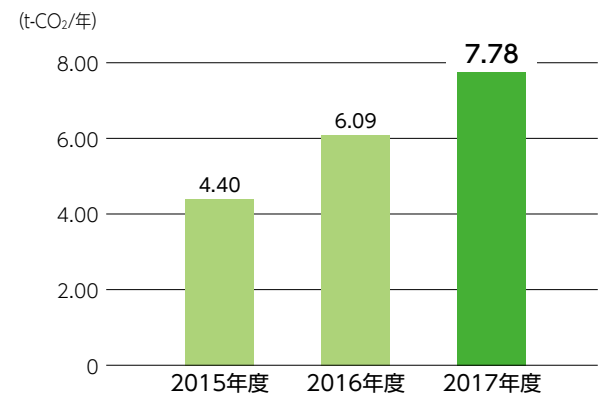
3年推移グラフ



「ちゅうぎんの森」 二酸化炭素吸収量実績推移

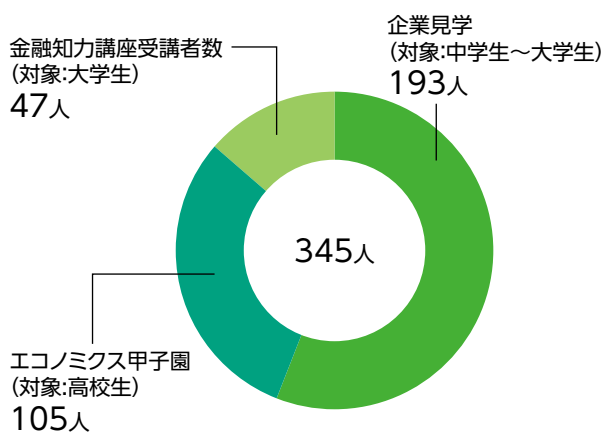
7.78 t-CO₂/年
(2017年度) 

3年推移グラフ



金融教育イベント参加者数 345人

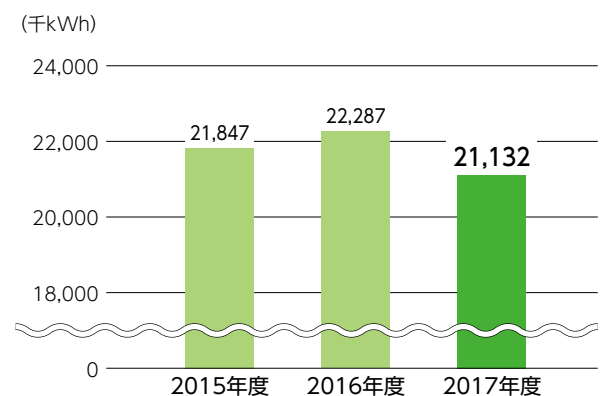
2018年度



電気使用量推移 21,132千kWh

(2017年度)

3年推移グラフ



業績の推移【単体】

主な経営指標の推移【単体】

(単位:百万円)

項目	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
経常収益	109,307	113,236	125,036	116,499	113,461
業務純益	31,001	31,866	25,090	21,451	20,965
コア業務純益	30,956	30,123	27,129	23,932	22,820
経常利益	35,770	40,635	28,968	27,931	21,919
当期純利益	20,904	25,928	19,039	19,409	15,338

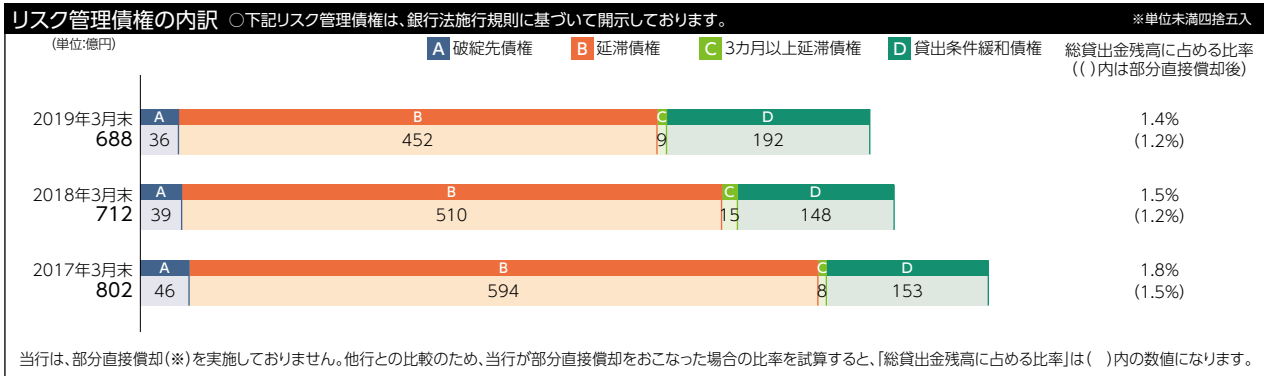
業務純益:預金、貸出金、有価証券などの利息収支を示す「資金利益」、手数料収支を示す「役務取引等利益」および外国為替、債券の売買損益などを示す「その他業務利益」の三つを合計した業務粗利益から一般貸倒引当金繰入額と経費とを控除したもので、銀行本来の業務から生じる利益を表す指標とされています。なお、業務純益の項目は損益計算書上には設けられていません。
 コア業務純益:「業務純益－債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額」で算出した利益指標です。

資本金 (発行済株式総数)	15,149 (200,272千株)	15,149 (200,272千株)	15,149 (200,272千株)	15,149 (195,272千株)	15,149 (195,272千株)
純資産額	500,450	511,677	502,843	523,422	523,551
総資産額	7,589,470	7,770,184	8,255,459	8,439,546	8,225,712
預金残高	5,894,597	6,011,426	6,201,889	6,423,654	6,639,943
貸出金残高	3,728,945	4,036,587	4,400,376	4,676,114	4,808,712
有価証券残高	3,261,425	3,107,325	2,714,686	2,620,862	2,394,994
1株当たり純資産額	2,533.48円	2,626.30円	2,620.46円	2,752.43円	2,778.50円
1株当たり配当額 (内1株当たり中間配当額)	18.00円 (8.00円)	20.00円 (10.00円)	20.00円 (10.00円)	20.00円 (10.00円)	22.00円 (10.00円)
1株当たり当期純利益金額	105.31円	131.97円	98.69円	101.52円	81.11円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	105.17円	131.79円	98.54円	101.39円	81.01円
単体総自己資本比率(国際統一基準)	14.73%	14.56%	13.06%	12.87%	12.56%
うち普通株式等Tier1比率	13.34%	13.75%	12.77%	12.87%	12.56%
自己資本利益率	4.41%	5.12%	3.75%	3.78%	2.93%
株価収益率	17倍	8倍	16倍	12倍	12倍
配当性向	17.09%	15.15%	20.26%	19.70%	27.12%
従業員数 [外、平均臨時従業員数]	3,055人 [1,337人]	3,069人 [1,382人]	3,074人 [1,383人]	2,961人 [1,385人]	2,884人 [1,410人]
信託報酬	1	1	1	1	1
信託勘定貸出金残高	—	—	—	—	—
信託勘定有価証券残高	18	18	18	18	18
信託財産額	3,078	2,974	3,020	4,472	5,656



不良債権への対応について

リスク管理債権の状況



リスク管理債権額につきましては、再生支援活動を通じたランクアップや直接償却ならびに債権売却によるオフバランス化を実施する等減少に努めました結果、前期比23億円減少し、3月末残高は688億円になりました。この結果、貸出金残高に占める比率は前期比0.1ポイント低下の3月末1.4%となりました。

破綻先債権

未収利息を収益不計上扱いとしている貸出金のうち、会社更生法、破産法、再生手続等の法的手続きがとられている債務者や手形交換所において取引停止処分を受けた債務者に対する貸出金。

延滞債権

未収利息を収益不計上扱いとしている貸出金のうち、破綻先債権および債務者の経営再建または支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金。

3カ月以上延滞債権

元本または利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で破綻先債権および延滞債権に該当しない貸出金。

貸出条件緩和債権

債務者の経営再建または支援を図ることを目的として金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めをおこなった貸出金で破綻先債権、延滞債権および3カ月以上延滞債権に該当しない貸出金。

金融再生法に基づく開示債権の状況

(2019年3月末) (単位:億円) ※単位未満四捨五入

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	保全されていない額 C=A-B	Cに対する引当額 D	引当率(%) D/C×100	保全率(%) (B+D)/A×100	総与信残高合計に 占める比率(%)
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	213	82	131	131	100.0	100.0	1.4(1.1)
危険債権	280	171	108	52	47.8	79.8	
要管理債権	201	72	129	4	3.0	37.6	
金融再生法開示債権合計	693	325	369	187	50.7	73.8	
正常債権	48,692						
総与信残高合計	49,385						

当行は、部分直接償却(*)を実施しておりません。他行との比較のため、当行が部分直接償却をおこなった場合の比率を試算すると、「総与信残高合計に占める比率」は()内の数値になります。

金融再生法開示債権額(総与信ベース)では、3月末残高は693億円となり、総与信比率は1.4%となりました。

破産更生債権およびこれらに準ずる債権

破産手続開始、会社更生手続開始、再生手続開始の申立てなどの事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権。

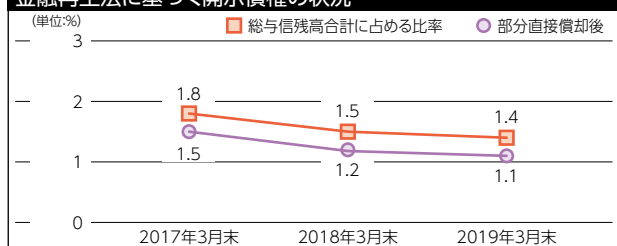
要管理債権

リスク管理債権の「3カ月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金。

正常債権

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、上記3区分以外のものに区分される債権。

金融再生法に基づく開示債権の状況



※部分直接償却…部分直接償却とは回収見込みが無い不良債権部分を即時オフバランス化する手法です。通常は、税法にしたがい、回収見込みが無い不良債権部分を資産計上するとともに個別貸倒引当金を積み立てておき、担保等の清算がすべて完了した年度に両勘定を相殺・償却(オフバランス化)処理いたします。

(注)記載金額は、単位未満を四捨五入で表示しております。

CSR(企業の社会的責任)の取組みについて

当行の考えるCSR

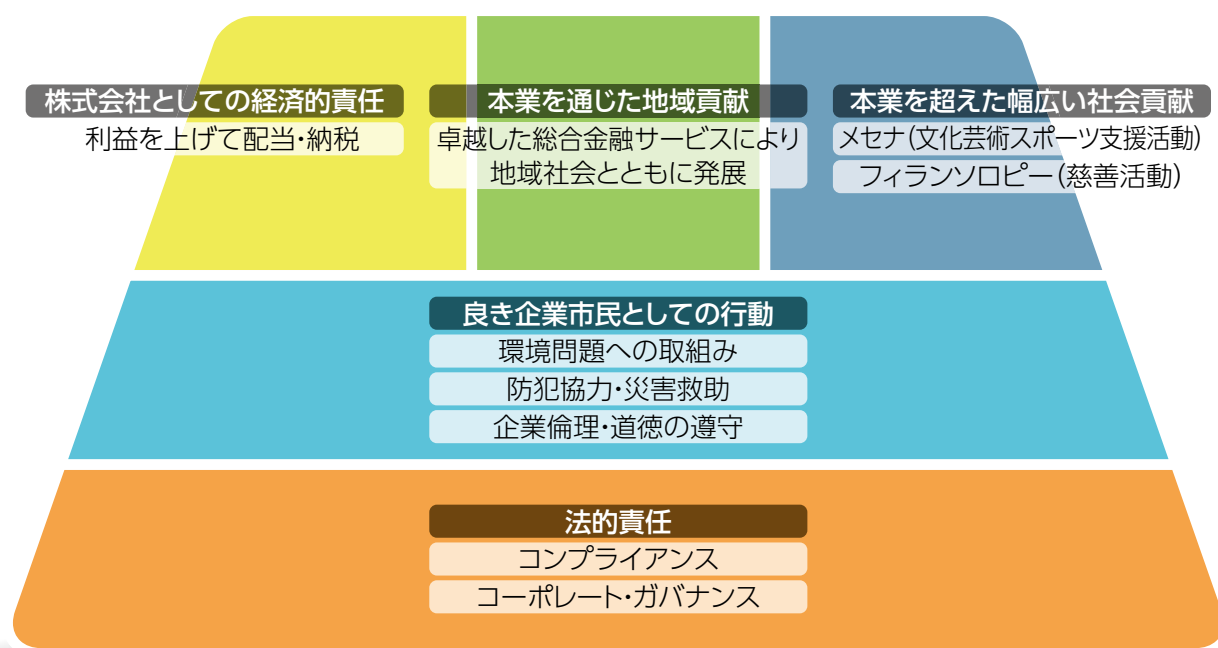
当行では、CSR活動にあたって、ステークホルダー(利害関係者)を現在および将来の「お客さま」「株主のみならず」「地域社会」「従業員」などと幅広くとらえ、頭取を委員長とするCSR委員会を設置しております。

CSRの土台・中核として、コンプライアンスの徹底と適切なコーポレート・ガバナンスにより企業の誠実性を堅持し、「良き企業市民」として行動します。

社会貢献活動では、地域金融機関として本業を通じた地域貢献を第一義とし、本業を超えた幅広い社会貢献活動についても力を注ぎます。

このような活動を通じ、地域社会とともに発展してまいりたいと考えております。

CSRのイメージ



地域の将来を担う子どもたちの健やかな成長を願って幅広い世代に対して、地域社会の発展への取組みをおこなっております。

小学生向け

1 ちゅうぎんカップ岡山県少年サッカー5年生大会

スポーツを通じた地域の青少年健全育成を図ることを目的に、2005年度より岡山県少年サッカー5年生大会に特別協賛しています。



2 ちゅうぎんカップ香川少年フットサル大会

香川県内で開催される、ちゅうぎんカップ香川少年フットサル大会へも2008年度より特別協賛し、応援しています。



小学生
向け**3 「こころの劇場」岡山県公演**

劇団四季と一般財団法人舞台芸術センターが主催する「こころの劇場」の趣旨に賛同し、岡山県公演を協賛しました。
岡山市、倉敷市で開催された公演には岡山県内の小学生が招待されました。



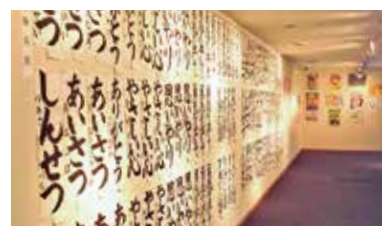
劇団四季提供 撮影：山之上 雅信

4 「小さな親切」運動 花の種子寄贈

当行が事務局を務めております「小さな親切」運動岡山県本部より、岡山県下の国公立、私立の小学校、特別支援学校へミニヒマワリの種子を贈呈しました。

小学生、
中学生
向け**5 「小さな親切」運動 書道・ポスターコンクール**

小学生、中学生の道德心を高め、健全な青少年に成長していただくことを目的に「小さな親切」をテーマにした書道・ポスターコンクールを開催しています。

高校生
向け**6 エコノミクス甲子園 岡山大会**

高校生に「自分のライフデザイン」や「自分とお金の関わり方」について身近に感じていただくことを目的に、エコノミクス甲子園岡山大会を開催しております。

大学生
向け**7 ちゅうぎん金融知力講座**

生活するために必要な金融、経済に関する基礎知識を学んでいただくことを目的に、大学生を対象にした「ちゅうぎん金融知力講座」を開講しています。

中学生、
高校生、
大学生
向け**8 企業見学**

銀行の仕事や銀行の役割、現場で働く銀行員の生の声を聞くことができる企業見学を、随時実施しています。

全世代
向け**9 交通安全啓発資材(DVD)贈呈**

交通安全意識の普及、浸透や交通事故防止に協力するため、交通安全啓発資材(DVD)を寄贈しています。各地で開催される交通安全教室などで利用されています。

**10 親子deクラシック**

子育て中のみなさまにリラックスして過ごしていただくために0歳児から参加できる「親子deクラシック」を開催しています。子どもから大人まで一緒に楽しめる内容になっています。



SDGsへの取組み

当行では、従来から地域社会の課題やお客さまの課題解決に対して本業を通じた地域貢献や本業を超えた幅広い社会貢献を実施してまいりました。2018年10月には、企業活動をおこなうにあたり社会の一員として必ず守らなければならない基本的な事項をまとめ「企業行動規範」にSDGsへ対応していく内容を追加しました。



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

SDGsに関する当行の取組み



「貧困をなくそう」

- ・日本赤十字社、AMDAへ株主優待を通じて寄付金を支出



「飢餓をゼロに」

- ・農業ファンド、アグリサポートファンドへの投資
- ・地域の農産品ブランド化の支援



「すべての人に健康と福祉を」

- ・ワークライフバランスの推進
- ・育児、介護支援
- ・地域ヘルスケア産業支援ファンドへの投資
- ・健康経営に積極的に取り組む企業向けの「ちゅうぎん健活企業応援ローン」の創設
- ・交通安全資材(DVD)の寄贈
- ・SIB(ソーシャルインパクトボンド)事業への出資



「質の高い教育をみんなに」

- ・教育機関寄贈型私募債の引受け
- ・エコノミクス甲子園、金融知力講座の開催
- ・お客さま向けの各種セミナー開催
- ・「こころの劇場」岡山県公演協賛



「ジェンダー平等を実現しよう」

- ・働き方改革、ダイバーシティの推進
- ・にじいろHeartプロジェクトの設立(第3期目活動中)
- ・WEPS^(※1)への署名



「安全な水とトイレを世界中に」

- ・「公益信託『百間川』水とみどり基金」の運営

(※1) 企業に人権・労働・環境・腐敗防止の提唱を求める「国連グローバル・コンパクト」と、男女平等と女性のエンパワメントを目指す国連の機関「UN Women」が2010年3月に共同で作成した世界共通の原則。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」

- ・エコ私募債の引受け
- ・環境配慮型経営企業に対する「ちゅうぎん環境配慮型融資」
- ・太陽光発電事業に対する「ちゅうぎん太陽光発電設備融資」
- ・小水力発電事業への融資

8 働きがいも
経済成長も

「働きがいも経済成長も」

- ・「ちゅうぎんの心」
- ・障がい者雇用の法定雇用率2.2%に向けた施策の検討
- ・地域応援活動、ライフプランサポート活動の実施
- ・スマホ決済サービス J-Coin Payへの参画

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

「産業と技術革新の基盤をつくろう」

- ・API(※2) 共通基盤の構築
- ・海外の業務提携や商談会の活用によりお客さまの海外進出・販路拡大をサポート
- ・岡山イノベーションプロジェクトの開催
- ・新規創業融資制度の創設や創業サポートパッケージの創設

10 人や国の不平等
をなくそう

「人や国の不平等をなくそう」

- ・ダイバーシティの推進
- ・「ヘルプマーク」普及活動への取り組み

11 住み続けられる
まちづくりを

「住み続けられるまちづくりを」

- ・住宅ローン、アパートローンの推進
- ・各自治体と連携して地域見守りネットワークに参加
- ・空き家解体費用を低利で借入できるローン創設
- ・各自治体と包括協定を締結し、総合戦略の達成や地域活性化に向けた取組みに連携

12 つくる責任
つかう責任

「つくる責任つかう責任」

- ・ペーパーレスの推進
- ・農業ファンド、アグリサポートファンドへの投資

13 気候変動に
具体的な対策を

「気候変動に具体的な対策を」

- ・「岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証制度」の認証取得

(※2) お客さまの同意のもとについて銀行等のシステムに外部から接続して安全に情報を取得できるようにする仕組み。



「海の豊かさを守ろう」

- ・アグリサポートファンドへの投資



「陸の豊かさも守ろう」

- ・ちゅうぎんの森の整備
- ・廃棄文書のリサイクル化をおこない、再生紙の利用
- ・「ちゅうぎん通帳アプリ」の提供開始



「平和と公正をすべての人に」

- ・コンプライアンス態勢の高度化
- ・マネー・ロンダリング態勢の高度化
- ・ガバナンス態勢の高度化



「パートナーシップで目標を達成しよう」

- ・TSUBASAアライアンスの締結
- ・自治体との包括協定(人材交流、観光振興、地域産業の振興など)
- ・産学官金で連携し、大学が保有する研究シーズを民間企業へ情報発信

「TSUBASA SDGs宣言」

TSUBASAアライアンスは、国連において採択されたSDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、アライアンスの目的のひとつである地域の持続的な成長を実現するため、次にかかげる地域の共通課題に対する各行の相互認識のもと、アライアンスにより結集した知見を活用しながら、それぞれの地域の社会・環境課題に取り組んでいくことを宣言します。

2019年5月22日



1 地域経済・社会

地域経済とコミュニティの活性化に貢献する

2 高齢化

高齢者の安心・安全な生活を支える

3 金融サービス

より良い生活をおくるための金融サービスを提供する

4 ダイバーシティ

ダイバーシティ・働き方改革を推進する

5 環境保全

持続可能な環境の保全に貢献する

ESGの取組み

持続的成長への取組み

地球温暖化や環境破壊に対する意識の高まりや、地域社会への貢献活動・働き方改革などに代表される労働環境改善への取組み、投資家・企業に対する行動基準の策定など、近年はESG(※)を踏まえた企業経営が企業の成長・存続の観点からも注目されておりますが、当行のCSR活動はESGと密接に関連しています。以降のページでは、CSRの取組みをESGの観点からご紹介します。

ESGのイメージ



(※)ESG…

環境 (Environment)・社会 (Society)・企業統治 (Governance) の頭文字をとったもの。
これらは企業の持続的成長に影響を及ぼす要素であるとの考えが世界的に広がりつつあります。

Environment

— 環境を守るために —



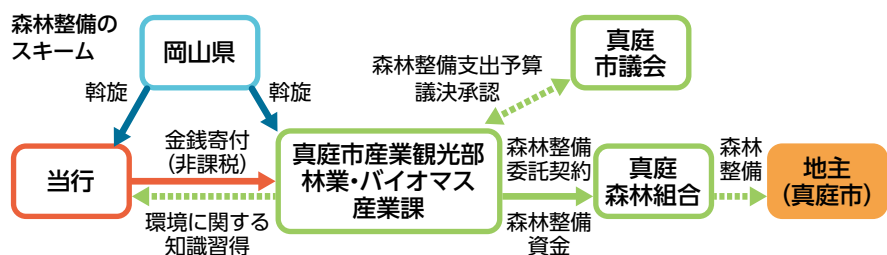
環境保全活動への取組み

1 風倒木被害林再生事業～ちゅうぎんの森～



〈「ちゅうぎんの森」整備資金寄贈式〉

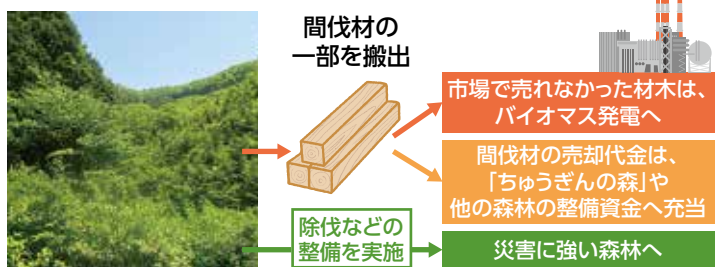
2004年の台風23号で被害を受けた真庭市の森林の一部を「ちゅうぎんの森」と名づけ、災害に強い針広混交林化を目指して2008年から整備事業を実施しています。



森林整備に非課税の公的寄付を利用することで、当行は寄付金控除が適用され、森林所有者は整備資金が調達できるスキームとなっています。

2018年3月30日、「ちゅうぎんの森」の新たな整備計画を作成し、真庭市と覚書を締結しました。新計画では、今後5年間にわたり、間伐・除伐などをおこないます。

間伐後の木材については売却し、その資金を森林保全活動に活用するとともに、売却が難しい木材についてはバイオマス発電に使用し、有効活用する予定です。



ESGの取組み

2 日本列島グリーン大作戦について

2006年6月より岡山県本部事務局を務めている「小さな親切」運動の一環として、市内一斉清掃などをおこないました。

この活動は市民の住みよいまちづくりへの意識の高まりを受けて、毎年実施されているものです。



〈グリーン大作戦〉

3 公益信託「百間川」水とみどり基金

「百間川」水とみどり基金とは、百間川およびその周辺の良好な水辺空間の形成活動をおこなう団体や個人へ助成するため、財団法人百間川水辺環境管理センターの財産の拠出を受けて設定された「公益信託」(※)です。

この公益信託は、百間川およびその周辺において、河川に関する市民の活動、調査研究および環境美化活動の支援をおこない、河川および河川空間を活用した公共の福祉の増進に寄与することを目的としています。

(※)公益信託…団体や個人(委託者といいます)が、社会一般のために財産を信託し、当行(受託者といいます)による管理・運営によって、その公益目的を実現する制度です。

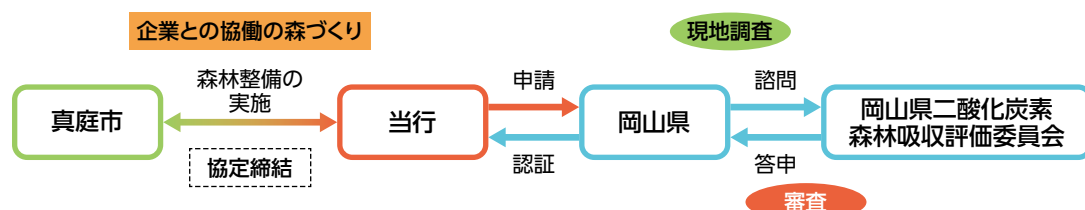
公益信託「百間川」水とみどり基金
イメージ図



環境負荷低減への取組み

二酸化炭素森林吸収評価認証制度について

岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証制度の仕組み



「ちゅうぎんの森」の整備により森林が吸収したと計算される二酸化炭素量について、「岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証制度」の認証を取得いたしました。この制度は植樹や間伐などの整備がおこなわれた森林による二酸化炭素吸収量を岡山県が、評価・認証する制度です。当行は「ちゅうぎんの森」の整備を開始した2008年度より、毎年認証を取得しています。



〈岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証書交付式にて〉

Society

— より良い社会のために —



お客さまへの取り組み

ご高齢のお客さま、お身体の不自由なお客さまに安心してご利用いただくための取り組み

「ヘルプマーク」の認知度の向上を目的に、営業店、住宅ローンセンター、ライフプランセンターへポスター、リーフレットを掲出しました。従業員に「ヘルプマーク」の周知を図り「ヘルプマーク」を付けたお客さまが来店された場合は、援助が必要かどうかを配慮し、必要に応じてお声かけするなど、適切な対応ができるよう努めます。

「ヘルプマーク」とは

…義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病、妊娠初期の方など外見からは病気や障害がわかりづらい方で、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることで援助を得やすくなるよう東京都が作成したマーク



労働環境の改善

働きやすい職場環境の整備

すべての従業員が仕事上の責任を果たすだけでなく、仕事以外においても、やりたいことに積極的に取り組み、仕事と生活のバランスのとれた働き方を実現することが重要であると考えております。そのため、従業員の家族との時間の共有や心身のリフレッシュなどを目的とした「ファミリー休暇制度」「時間単位有給休暇制度」を設けております。また、育児・介護休業法に沿った休業制度・所定外労働免除制度・短時間勤務制度も整えております。

2019年度も多様な人財が活躍できる職場風土を醸成し、ワークライフバランスと生産性向上を図るとともに、会社として働きがいと成長の場を提供するという方針のもと、「働き方改革」に取り組んでいく方針です。



社会貢献活動

1 文化支援活動

公益財団法人岡山シンフォニーホールが運営する岡山フィルハーモニック管弦楽団を賛助会員(プラチナ会員)として、支援しています。



〈岡山フィルハーモニック管弦楽団〉

公益財団法人吉備路文学館は、当地ゆかりの文学者たちの功績をたたえとともに、吉備路ゆかりの精神文化の継承と発展に役立ちたいとの思いから、当行支援のもと設立されました。文学専門の博物館として、著書、原稿、研究文献の収集、保管展示に加え、講演会、お茶会なども催しております。



〈吉備路文学館〉

2 スポーツ支援

女子バレーボールチーム「岡山シーガルズ」をメインスポンサーとして応援しています。

また「岡山リベッツ」「ファジアーノ岡山」「岡山湯郷Belle」も応援しています。



岡山マラソンをスポンサーとして応援しています。また、団体ボランティアとしても参加しています。



2018年より「ももたろうリレーマラソン」のメインスポンサーとして応援しています。

また、大会を支えるボランティアとしても参加しており、選手とともに大会を盛り上げています。



Governance

— 企業統治 —



コーポレート・ガバナンス

1 基本方針

当行は、総合金融サービスを通じて「選ばれ」「信頼される」銀行として地域社会とともに発展するため、株主のみなさまをはじめ、お客さま、地域社会、従業員等、当行に係るあらゆるステークホルダーの利益を考慮し、健全で持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、次の対応により、コーポレート・ガバナンスの強化・充実に取り組んでまいります。

- ①当行は、取締役会・監査等委員会・取締役が株主のみなさまに対する受託者責任を自覚し、適切なコーポレート・ガバナンス体制の構築に努めてまいります。
- ②取締役会での十分な審議による経営方針及び重要な業務執行の決定、業務執行取締役の的確な業務執行とともに、取締役会による監督、監査等委員会による監査、会社法等の法令に基づく「内部統制システム」の適切な整備・運用等により、業務執行の適切性と監査・監督の実効性確保に努めてまいります。
- ③当行は、株主のみなさまの権利を尊重し、株主のみなさまとの建設的な対話や非財務情報を含む会社情報の積極的な開示等、株主のみなさまが権利を適切に行使することができる環境の整備と、株主のみなさまの実質的な平等性の確保に取り組んでまいります。

2 コーポレート・ガバナンス体制

当行は、コーポレート・ガバナンス強化策の一環として、監査等委員会設置会社へ移行しております。当行の取締役の総数は、2019年6月末現在で、監査等委員でない取締役10名（うち社外取締役2名）、監査等委員である取締役6名（うち社外取締役4名）となっております。

監査等委員会設置会社におきましては、監査等委員である取締役には取締役会における議決権が付与されることから、取締役会及び取締役に対する監査・監督機能の強化を図っております。

また、監査等委員会設置会社は、会社法の規定により取締役会の権限の一部を取締役に委任することが可能であるため、取締役会付議事項を重要性の高い議案に絞り込み、経営戦略など重要議案の取締役会における審議の充実、当行の意思決定の迅速化を図る体制としております。

以上のとおり、当行の取締役会は、活発な議論と迅速な意思決定ができる体制としており、「経営計画の策定」、「内部統制システム構築の基本方針の策定」等の重要事項についての審議、取締役の業務の執行状況等の報告をおこなっております。

また、経営意思決定の機動性を確保するため、頭取を含む役付取締役8名からなる「常務会」を設置し、取締役会から委嘱を受けた事項等の審議をおこなっております。

さらに、適正な企業活動をおこなうために重要なリスク管理等の項目につきましては、常務会の諮問機関として各種委員会組織を設置し、機動的に審議をおこなっております。

3 指名報酬委員会の設置

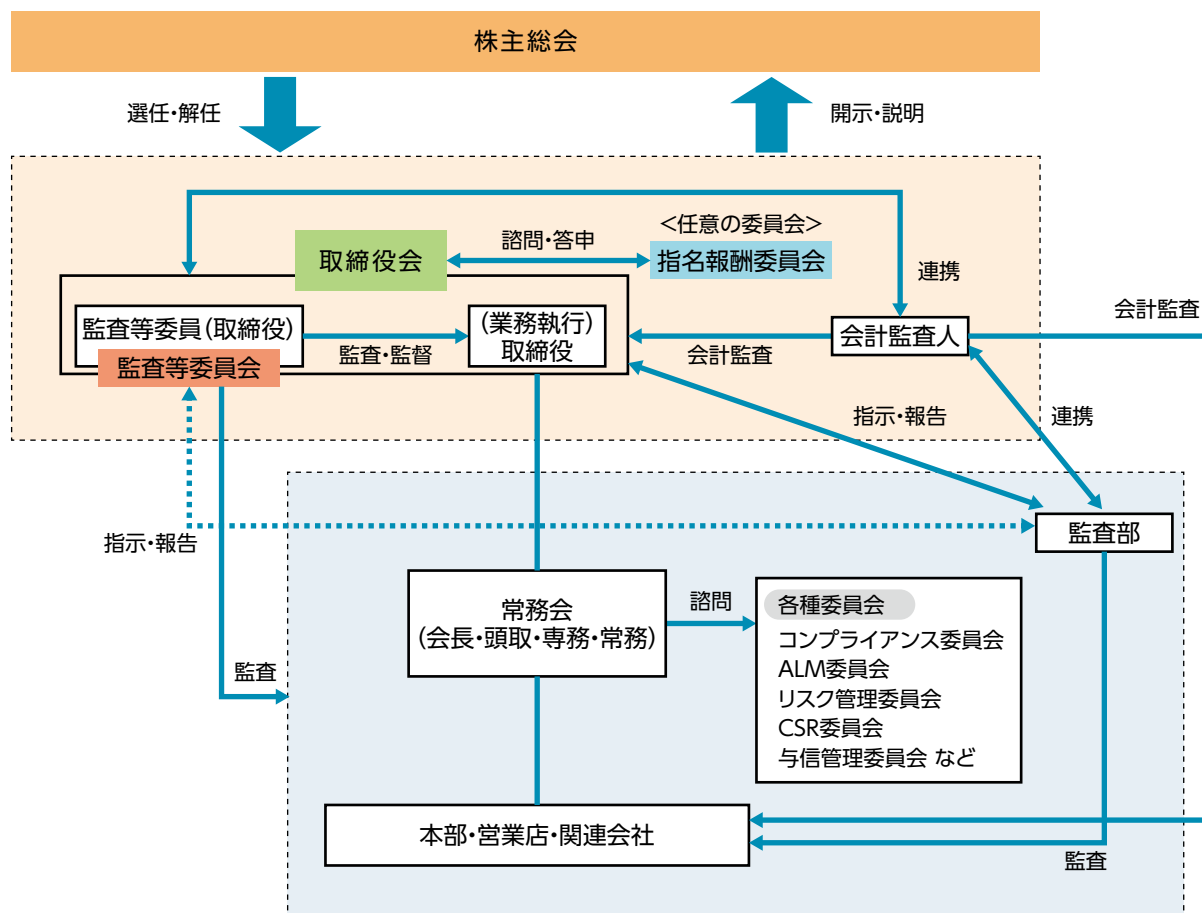
当行は、従前より取締役の指名および報酬について、社外を含む全取締役に事前に議案を開示し、公正性・透明性・客観性を確保しておりましたが、コーポレート・ガバナンスをさらに強化するため、取締役会の任意の諮問機関として「指名報酬委員会」を設置しております。

- ①「指名報酬委員会」で社外取締役を中心に審議・答申することにより、社外取締役の適切な関与と助言を得る仕組みを強化する。
- ②取締役会審議の深度を強化することにより、取締役会の監督機能の向上を図る。

指名報酬委員会の内容

項目	内容
構成(委員)	委員5名(代表取締役2名、社外取締役2名、社外取締役監査等委員1名)
委員長	社外取締役
主な役割・責務	(1)取締役の選任・解任(株主総会決議事項)に関する事項 (2)代表取締役の選定・解職に関する事項 (3)役付取締役の選定・解職に関する事項 (4)取締役(監査等委員を除く。)の報酬等に関する事項 (5)取締役(監査等委員)の報酬限度額(株主総会決議事項)に関する事項 (6)後継者計画(育成を含む)に関する事項

「指名報酬委員会」設置後のガバナンス体制



コンプライアンス

1 コンプライアンス態勢について

コンプライアンスとは、法令や行内規定などはもとより、社会的に求められている行動規範や倫理的行動を含めて遵守することを意味しています。

当行では、すべての役職員が銀行に課せられた社会的責任と公共的使命を自覚し、お客さま、株主のみならず、さらに地域社会のみなさまからのご期待にお応えするため、コンプライアンス態勢の強化を経営の最重要課題・CSR活動のひとつとして取り組んでおります。

具体的には、以下の取り組みをおこなっております。

- ①経営・業務運営における倫理的行動の基本としての「企業行動規範」、役職員が業務上および私生活上守るべき「行動指針」、当行のコンプライアンス手引書である「コンプライアンスマニュアル」を制定しています。
- ②行内の横断的な組織として「コンプライアンス委員会」を設置するとともに、各部・営業店には「法令遵守担当者」を配置し、各部・営業店の指導・監督をおこなっております。
- ③各種研修の実施により、全役職員のコンプライアンス意識の浸透に努めております。
- ④コンプライアンス実践計画である「コンプライアンスプログラム」を毎年策定し、その進捗・達成状況を定期的に検証しております。
- ⑤役職員による不正行為の未然防止、早期発見を目的とし、経営トップに直接通報できる内部通報制度「経営ヘルプライン」の運用をおこなっております。
- ⑥社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力に対して毅然とした態度を貫きます。また、不当要求には組織として対応するとともに警察等の外部専門機関との連携を図っております。

今後とも「コンプライアンス・モラルはすべてに優先する」という姿勢を貫き、コンプライアンス重視の風土をより強固なものとするよう努めてまいります。

金融商品勧誘方針

私ども中国銀行は、次の項目を遵守し、お客さまに対して適正な金融商品の勧誘をおこない、お客さまの保護およびお客さまからの信頼の確保に努めます。

1. お客さまの知識、経験、財産の状況および金融商品の販売にかかる契約を締結する目的などに照らし、お客さまへの適切な商品の勧誘に努めます。
2. お客さまご自身の判断によって商品を選択してご購入いただけるよう、商品内容やリスク内容など重要事項のわかりやすい説明と情報提供に努めます。
3. お客さまからご依頼があるなどの正当な理由なく、深夜や早朝などの不適当な時間帯での訪問・電話による勧誘、ご迷惑となる場所などでの勧誘をおこないません。
4. お客さまに対して、不確実な事項について断定的な判断を提供したり、確実であると誤認させるおそれのあるような説明はおこないません。
5. お客さまに対して適正な勧誘がおこなえるよう研修の充実や行内管理態勢の整備に努めます。
6. お客さまからのご意見・ご照会等に対しては、誠実に対応いたします。



2 マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与防止態勢について

国際的に核・ミサイルやテロの脅威が増す中で、犯罪者・テロリスト等に繋がる資金を断つことは、日本・国際社会がともに取組まなくてはならない課題であり、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の重要性はこれまでになく高まっています。

金融庁では、金融機関などにおける実効的な対策の基本的な考え方を明らかにした「マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策に関するガイドライン」を策定・公表しており、こうした中、当行としても、犯罪組織などへの資金流入を未然に防ぎ、安全で利便性が高い金融サービスを維持し、犯罪組織などが活動しづらい環境を作るため、以下の防止方針を定めて対策に取り組んでいます。

【マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策方針】

中国銀行グループ(以下「当行グループ」といいます。)は、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与(以下「マネロン・テロ資金供与」といいます。)への対策が国内のみならず国際的にも要請されている重要な課題であることを認識し、時々変化する国際情勢および直面するリスク等に対して機動的かつ実効的な対応を実施していくための管理態勢を主体的に構築し、業務を遂行する基本方針を定めています。

配当政策について

当行は銀行業としての公共性と健全性に鑑み、いかなる厳しい環境にも耐え得る財務体質を維持するため、内部留保の充実を図りつつ安定した配当を継続することを基本方針としております。

具体的には、年間安定配当18円の実施を基本とし、配当と自社株取得合計の株主還元率35%を目途としております。

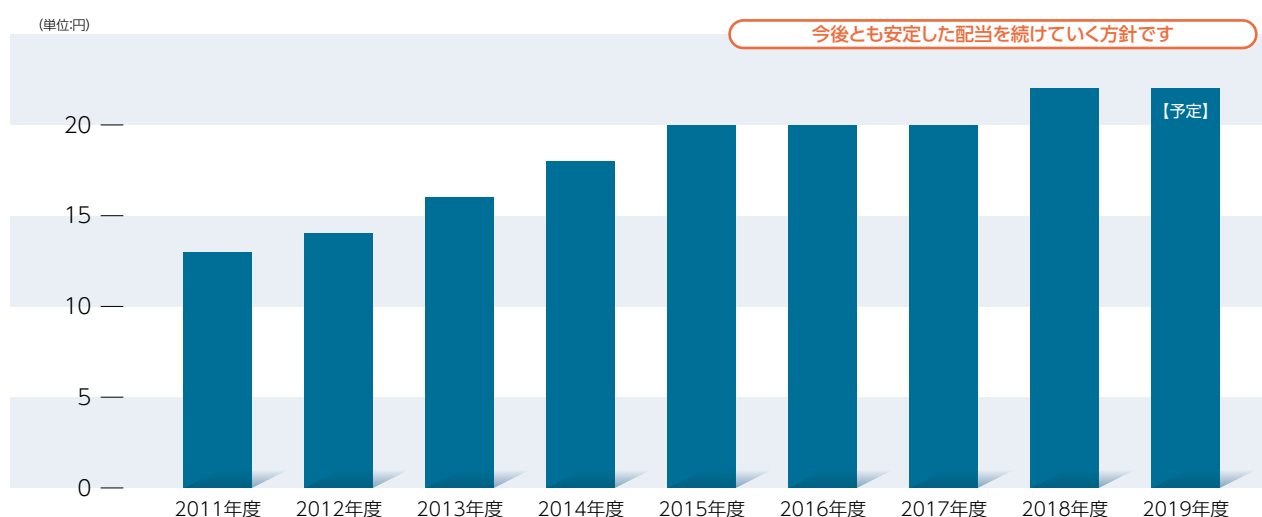
2018年度配当につきましては、2円増配の年間22円(期末12円)とさせていただきます。

なお、2019年度の配当予想につきましても安定配当部分に4円上乗せし、年間22円(中間11円)の配当予想とさせていただきます。

なお、当行の毎事業年度における配当回数についての基本方針は、中間、期末の年2回といたしております。これらの配当の決定機関は、中間は取締役会、期末は株主総会であります。

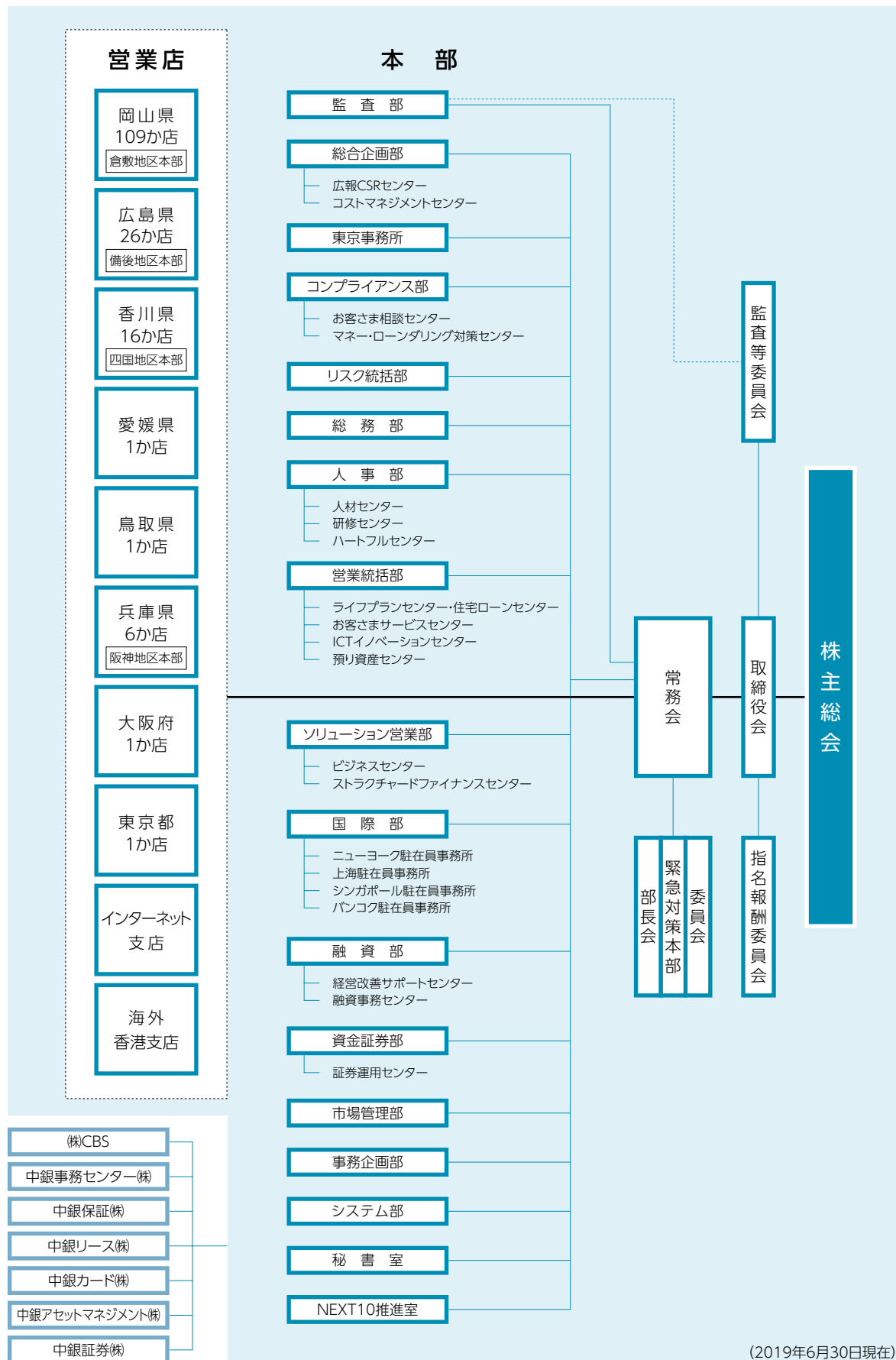
また、当行は会社法454条第5項に規定する中間配当をすることができる旨を定款に定めております。

一株当たり配当金額の推移



組織

お客さま・地域社会



(2019年6月30日現在)

役員



取締役会長
宮長 雅人
(みやなが まさと)



取締役頭取
(代表取締役)
加藤 貞則
(かとう さだのり)



専務取締役
(代表取締役)
寺坂 幸治
(てらさか こうじ)



専務取締役
(代表取締役)
原田 育秀
(はらだ いくひで)



常務取締役
谷口 晋一
(たにぐち しんいち)



常務取締役
平本 辰雄
(ひらもと たつお)



常務取締役
大原 浩之
(おおはら ひろゆき)



常務取締役
加藤 裕通
(かとう ひろみち)



取締役(社外)
佐藤 芳郎
(さとう よしお)



取締役(社外)
小寺 明
(こでら あきら)



取締役 監査等委員
安東 寛倫
(あんどう ひろみち)



取締役 監査等委員
小亀 康太郎
(こがめ こうたろう)



取締役 監査等委員(社外)
西田 三千代
(にしだ みちよ)



取締役 監査等委員(社外)
古矢 博通
(ふるや ひろみち)



取締役 監査等委員(社外)
西藤 俊秀
(さいとう としひで)



取締役 監査等委員(社外)
田中 一宏
(たなか かずひろ)

常務執行役員

浦上 達夫
(うらかみ たつお)

常務執行役員

継山 清隆
(つぎやま きよたか)

常務執行役員

三谷 泰輔
(みたに やすすけ)

常務執行役員

西明寺 康典
(さいみょうじ やすのり)

常務執行役員

山本 総一
(やまもと そういち)

執行役員

小山 敏之
(こやま としゆき)

執行役員

宮崎 俊司
(みやざき しゅんじ)

執行役員

西宇 建雄
(にしう たけお)

執行役員

吉本 英明
(よしもと ひであき)

執行役員

渡辺 輝謹
(わたなべ てるちか)

執行役員

岡垣 岳和
(おかがき たけかず)

執行役員

山縣 正和
(やまがた まさかず)

取締役 佐藤 芳郎、小寺 明、西田 三千代、古矢 博通、西藤 俊秀、田中 一宏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

(2019年6月30日現在)

中小企業の経営支援に関する取組み方針（地域密着型金融の推進に関する基本方針）

- ▶ 当行は経営理念として「**自主健全経営を貫き、ゆるぎない信頼と卓越した総合金融サービスで、地域社会とともに発展する**」ことを掲げております。地域のお客さまに卓越した総合金融サービスをご提供することにより、地域社会の活性化・持続的な発展に貢献してまいりたいと考えております。
- ▶ そのためには、融資などに代表される資金供給者としての役割に加えて、創業・新事業支援、成長支援、経営改善・事業再生支援、事業承継など、お客さまのライフステージに応じたコンサルティングを通じて、地域経済を活性化していくことが重要な課題であると認識しております。
- ▶ 次の3項目を「地域密着型金融の推進に関する取組み方針」と定め、活動を展開してまいります。

お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

- お客さまの事業性評価等を通じて、事業面・財務面等での経営課題を把握し、外部専門家等とも連携してコンサルティング機能の発揮に努めます。
- 「創業・新事業支援、販路拡大や海外進出支援等の成長支援、事業承継支援」では、創業検討期から事業化までの一貫した支援や、各種商談会・ビジネスマッチング等によりコンサルティング機能の強化をはかります。
- 「経営改善・事業再生支援」では、営業店と本部が一体となった経営改善サポート活動を一層強化し、お客さまの事業内容を把握し、適時適切なソリューションを提案します。また、REVICや再生支援協議会等の外部専門機関や各種ファンド等を積極的に活用し、経営改善・事業再生支援分野のサポート手法の高度化をはかります。

地方創生や地域経済活性化への貢献

- 全営業店長をメンバーとする「まち・ひと・しごと創生総合戦略体制」を整備し、各自治体の地方版総合戦略策定段階から積極的に参画しております。
- 戦略の実行段階においても、当行の知見やネットワークを活用した新規事業の提案、事業の運営協議会への参画などを通じて、自治体と協働した地方創生に引き続き取組んでまいります。
- 多様な地域情報を収集・分析するとともに産学官金連携を積極的に推進し、成長分野の育成支援や地域振興等の取組みを強化していく方針です。

地域社会やお客さまへの積極的な情報発信

- 地域密着型金融の取組みについて、具体的な活動やその成果を積極的に情報発信し、今後とも地域のお客さまに信頼され支持されるよう、更なるサービス向上に努めていく方針です。



中小企業の経営支援に関する態勢整備

当行では、地域密着型金融の推進に向け、各項目について以下の取組みを推進しています。

1. お客様のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

創業・新事業支援

- ベンチャーファンドや証券子会社を活用したお客様の創業・新事業支援
- 外部専門機関や他の金融機関との連携による地元企業へのサポート拡充

事業拡大支援

- ビジネスマッチングによるお客様の販路拡大支援
- お客様の海外進出支援への取組み

経営改善・事業再生支援

- コンサルティング活動の強化
- 地域再生ファンドや外部専門機関との連携・積極活用
- 目利き能力の向上

事業承継等支援

- 事業承継および相続対策のコンサルティング業務への取組み
- 後継者・若手経営者の育成支援
- 外部専門家との連携

事業コンサルティング

- 人事・システム等、当行組織のノウハウを活用したコンサルティングサービスの提供
- M&A・ビジネスマッチング等、他サービスと連携した総合ソリューションの提供

2. 地域経済の活性化への貢献

成長分野の育成支援に向けた態勢強化

- アグリビジネスへの支援強化
- 環境・エネルギー事業への支援強化
- 医療・介護・保育事業への支援強化
- 産学官金連携による地域振興や地域貢献

3. 地域社会やお客様に対する積極的な情報発信

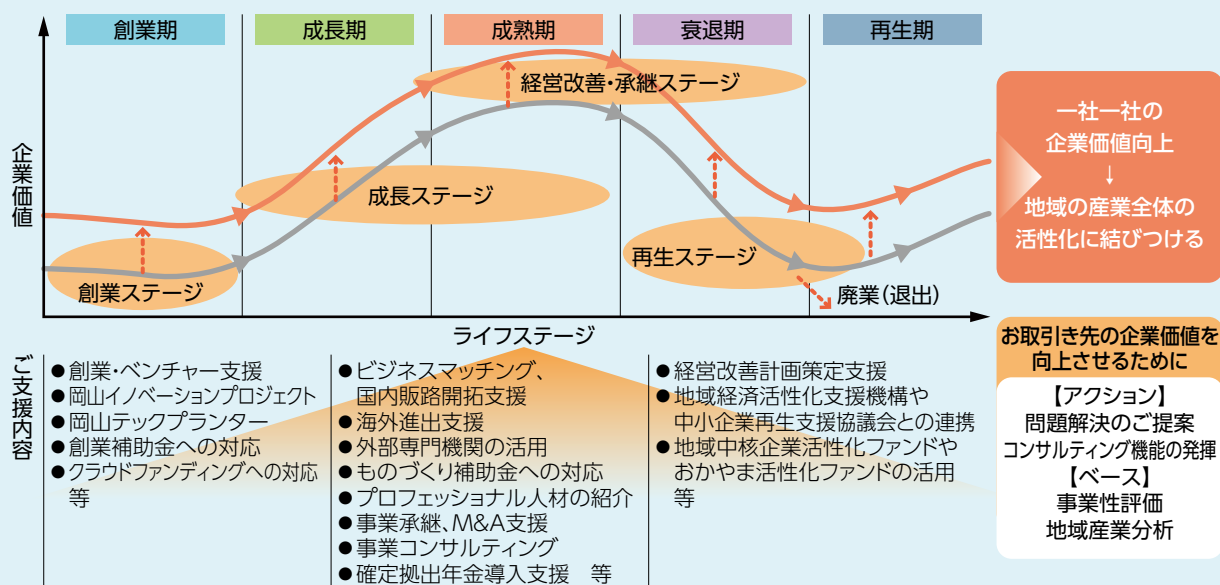
HP、各種リリース等を通じた情報発信

- ホームページリニューアルによる利用しやすいレイアウトおよびタイムリーな情報提供

地域応援プロジェクト

中国銀行はお取引先企業の企業価値の向上や地域経済の活性化に貢献してまいります。

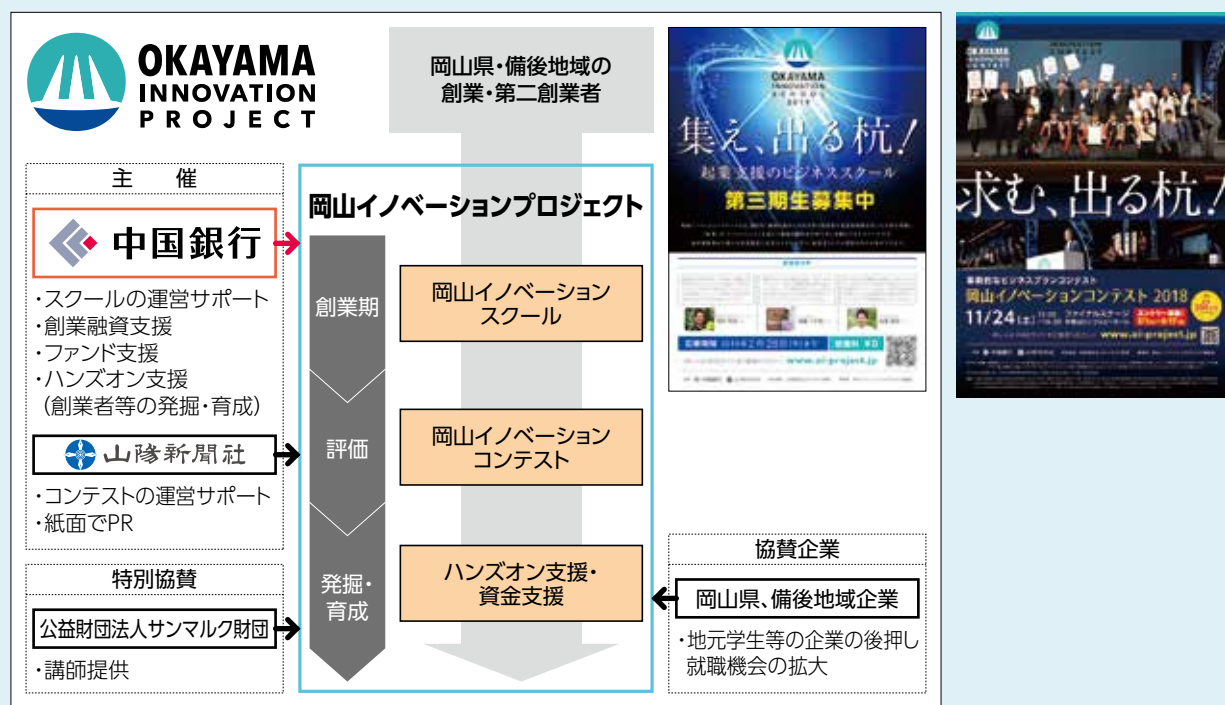
「地域応援プロジェクト」を通じて、様々なライフステージにあるお取引先企業の事業内容や経営課題、成長可能性等を適切に評価(=事業性評価)し、各種ニーズや課題に対して、最適なソリューションの提供に努めてまいります。



創業支援

創業支援の一環として、岡山イノベーションプロジェクトを実施しています。

- 目的 ▶ 岡山県・備後地域における創業・第二創業者の創出のため、県内の支援機関(産・学・官・金・労・言)が連携し、創業検討期から事業化までを一貫支援する創業・第二創業者支援プラットフォームを構築する。
- ▶ コンテストに学生部門を設け、学生や進路指導教員と協賛企業との接点を作り、地元就職の推進を図る。



地域応援活動 中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組みの状況

■イノベーションスクール

	応募者数	書類選考通過者数	合格者数
1期生	103名 (男性78名/女性25名)	66名 (男性50名/女性16名)	42名 (男性32名/女性10名)
2期生	85名 (男性54名/女性31名)	49名 (男性29名/女性20名)	30名 (男性20名/女性10名)



■イノベーションコンテスト

	2017	2018
応募者数	142組	158組
一次審査通過者数	31組	36組
二次審査通過者数(ファイナリスト)	16組	15組
大賞受賞者数	5組	8組



※「岡山イノベーションスクール」が「創業スクール10選」に選出されました

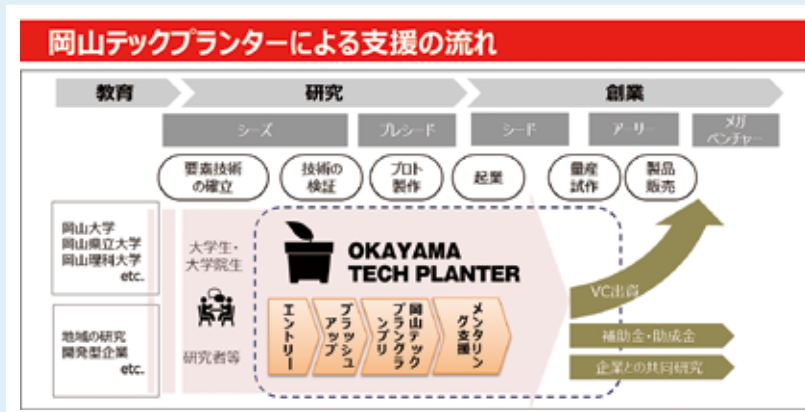
「岡山イノベーションスクール」が、経済産業省がおこなう「潜在的創業者掘り起こし事業」において「創業スクール10選」に選出されました。

「創業スクール10選」は、経済産業省より認定を受けた全国のスクールのうち、地域に根ざした創業支援の取組みや、受講者満足度調査で高い評価が得られた優良スクール10件を選出するものです。



技術系ベンチャーの発掘育成のため岡山テックプランターを実施しています。

当行では、科学・技術シーズの社会実装を目指すテクノロジーベンチャーの発掘・育成のため、(株)リバネスと連携し技術系ベンチャー発掘育成事業「岡山テックプランター」を実施しております。



岡山テックプランターとは、「科学技術に社会に還元したい」「技術を実用化したい」「解決したい社会課題がある」という熱い想いを持った研究者・技術者・起業家を発掘・育成していく科学技術系ベンチャー支援事業です。岡山テックプランターの審査通過者に対し、当行、(株)リバネス、協賛企業により事業化に向けたメンタリングを実施します。更に科学技術の社会実装プランのコンテストである「岡山テックプランングランプリ」を通じて、(株)リバネスの協力企業や大学等専門家、協賛企業とのマッチングの場を提供し事業化を促進しています。



株式会社リバネス



2002年に現役大学院生15人で設立したベンチャー企業。スタッフ全員が博士号・修士号を持ち、研究者や事業者の技術的な強みを生かした新事業開発・事業化支援を実施。世界の研究者・教員・技術ベンチャー・大企業など幅広い科学技術に関するネットワークおよびノウハウにより各種ソリューションを提供する。

本事業は2018年度から始動しており、「岡山テックプランター2018」では18組のエントリー者に対し、事業構想のブラッシュアップや起業支援などの継続した事業化支援を実施しています。

次回の岡山テックプランングランプリは、2020年2月22日(土)に中国銀行本店で開催する予定です。

「岡山リサーチパークインキュベーションセンター」の指定管理業務に参画しています。

当行は株式会社京都リサーチパークとともに協力企業として、標記指定管理業務に参画しています。

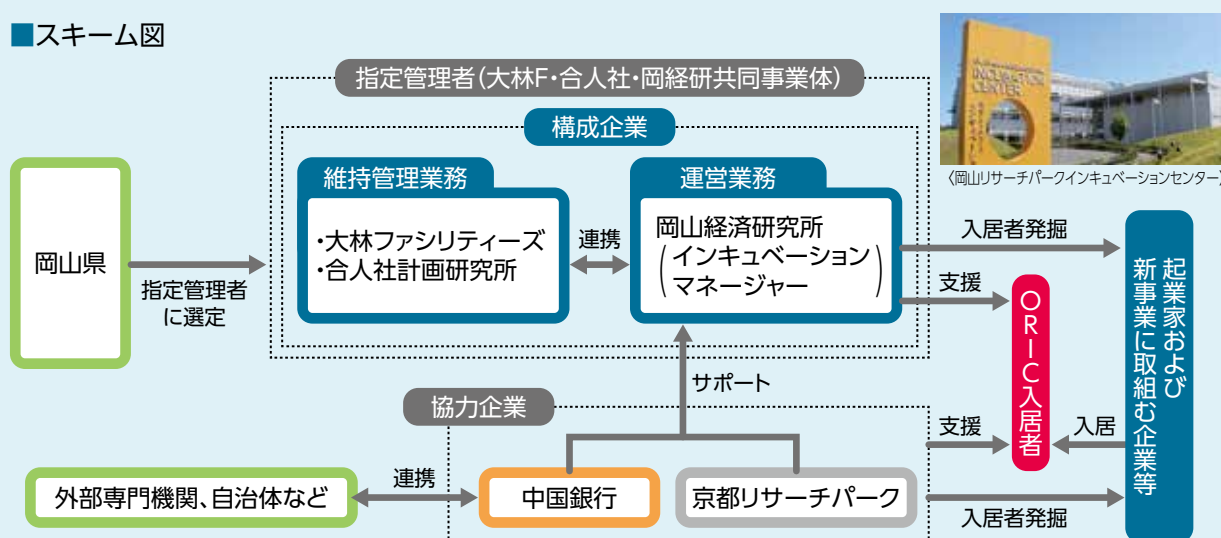
この取組みは、当行の関連シンクタンクである一般財団法人岡山経済研究所が、大林ファシリティーズ株式会社、株式会社合人社計画研究所とともに、岡山県が整備しているベンチャー企業育成施設「岡山リサーチパークインキュベーションセンター（以下、ORIC）」の指定管理者に選定されたことにともない、実施しています。

当行では、「岡山イノベーションプロジェクト」を実施しており、そのノウハウをORICの運営に活かし、相乗効果を図ってまいります。

■指定管理業務概要

業務期間	2018年4月1日から2023年3月31日(5年間)
業務主体	大林F・合人社・岡経研共同事業体 ※構成企業:大林ファシリティーズ株式会社、株式会社合人社計画研究所、一般財団法人岡山経済研究所 ※協力企業:当行、株式会社京都リサーチパーク
場所	岡山市北区芳賀5303
主な業務内容	①ORICの運営に関する業務…入居者支援業務、入居者発掘業務 ②ORICの施設維持管理に関する業務
岡山経済研究所の主な役割	ORIC入居者に対しての創業や新事業開発に関するさまざまな相談に対応するインキュベーションマネージャーを派遣し、ORICの運営に関する業務を実施します。
中国銀行の主な役割	外部機関との連携や創業支援のノウハウを活かし、ORICの入居者支援業務およびORICへの入居者発掘業務をサポートします。

■スキーム図

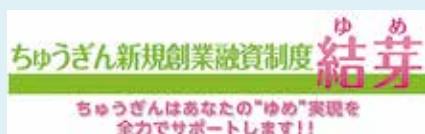


岡山県、広島県、香川県信用保証協会と連携して、創業者への資金支援を目的として、「新規創業融資制度 結芽（ゆめ）・結希（ゆうき）」を取扱いしています。

■「新規創業融資制度（結芽：ゆめ）（結希：ゆうき）」

2018年度 活用実績

実行件数	実行金額
70件	393百万円



■当行全体での2018年度における創業支援実績は次のとおりです。

※純新規創業のみを計上

	相談件数	融資実行件数	融資実行金額
全店	1,013件	169件	4,808百万円

販路拡大支援

幅広いネットワークにより収集した情報を活用し、各種の販路開拓を支援しています。

■「ちゅうぎんクラウドファンディングセミナー&個別相談会」開催

地域の魅力ある資源や商品を全国に広くPRするため、「ちゅうぎんクラウドファンディングセミナー&個別相談会」を開催し、クラウドファンディングの活用による販路開拓支援を実施しました。



■「新規農業参入セミナー」開催

日本政策金融公庫の協力を得て、遊休地の有効活用や食品関連事業者の川上への進出、さらに新領域への進出など、さまざまな目的を持った方々への新規農業参入への支援を目的とした「新規農業参入セミナー」を開催しました。



名称	「新規農業参入セミナー」
開催日	2019年3月18日(月)
開催場所	ちゅうぎん駅前ビル4階
内容	第一部 セミナー「農業未経験」かつ「縁もゆかりもない土地」での農業法人起業から5年目の事例発表 第二部 基調講演

海外進出支援

当行では、お取引先先の海外進出をサポートするため、海外進出支援態勢の強化を図っております。

■海外ネットワークによる対応

2015年6月にバンコク駐在員事務所を開設し、当行の海外拠点網は、1支店(香港)、4駐在員事務所(上海・シンガポール・ニューヨーク・バンコク)となりました。充実した海外ネットワークにより、お客さまのニーズに対して、これまで以上にきめ細やかな対応をおこなってまいります。



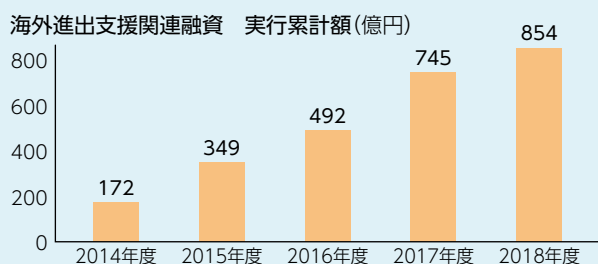
お取引先先の海外進出先数 合計1,874先(2019年3月末時点)

中国	827
タイ	215
インドネシア	106
ベトナム	104
アメリカ	84
香港	82
シンガポール	72
その他	384

業務提携金融機関

【中国】 中国銀行 中国工商银行 交通銀行
【フィリピン】 メトロポリタン銀行
【インド】 インドステイト銀行
【台湾】 中国信託商業銀行
【ベトナム】 ベトナム銀行 ベトナム投資開発銀行
【タイ】 カシコン銀行
【インドネシア】 バンクネガラインドネシア
【アメリカ・ハワイ】 セントラル・パシフィック・バンク
【イギリス】 スタンダード・チャータード銀行
【メキシコ】 パナメックス

■タイやベトナム等における現地法人向けクロスボーダーローン実行や、スタンバイL/Cの発行など、海外ビジネスを展開するお客さまへ多様な資金調達手段をご用意しております。



■上海やシンガポール等でのビジネス交流会や商談会開催等、活発におこなっております。

2018年度下期に実施した商談会・交流会

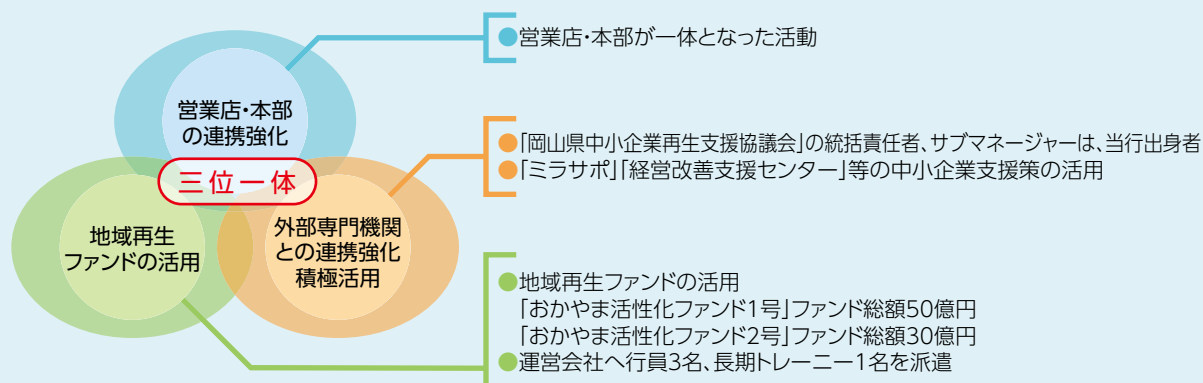
開催月	商談会・交流会	対象業種
2018年 10月	Food Japan 2018	食品・食品製造機械ほか
2018年 11月	FBC 上海 2018 ものづくり商談会	製造業
2019年 2月	TSUBASA シンガポールビジネス交流会	全業種
2019年 3月	チャイナビジネスセミナー&交流会 in 上海 2019	全業種

経営改善支援

「経営改善・事業再生に向けた実効性の高いソリューションの提供」に取り組んでいます。

当行では事業性評価などを通じてお客さまと真の経営課題を共有し、経営改善・事業再生支援に向けたコンサルティング活動を積極的に展開しております。

活動のイメージ図



項 目	5年間累計 (2014年4月～2019年3月)
再生ファンド・外部専門機関の活用件数	165件
うち、地域再生ファンドの活用件数	12件

■経営者保証に関するガイドラインの活用状況

当行では、従来より「担保・保証に過度に依存しない融資」に取り組んでおります。経営者保証に依存しない融資を一層推進し、ガイドラインに基づいて誠実に対応するよう、引き続き努めてまいります。

項 目	2018年度 実績
新規に無保証で融資した件数	3,654件
保証契約を変更した件数	46件
保証契約を解除した件数	927件
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	7件
新規融資案件	18,675件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	19.57%

事業承継等支援

お客さまの事業承継を支援します。

中小企業・小規模事業者は雇用の担い手、さまざまな技術・技能の担い手として地域経済に重要な役割を果たしています。そうした企業が、未来永劫発展していくためには、円滑な事業承継が不可欠です。

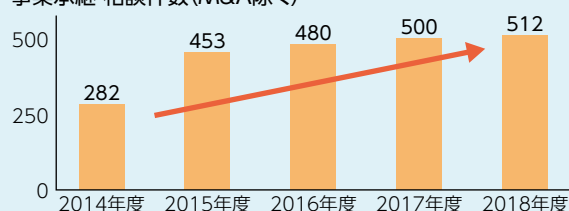
お客さまの課題をお伺いし、ニーズに最も適したオーダーメイドの事業承継をサポートします。

事業承継コンサルティングメニュー(一例)

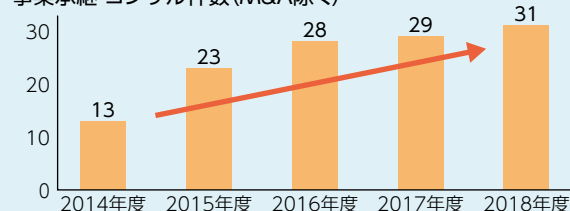
- 組織再編(ホールディングス化)スキーム立案・支援
- M&A仲介業務
- 従業員・役員持株会設立支援
- 種類株式・属人的株式の導入支援
- 民事信託スキームの立案・導入支援
- 不動産管理会社の設立支援
- 事業承継ファンドの活用 等

■承継等に関する相談、コンサルティング件数は着実に増加しています。

事業承継 相談件数(M&A除く)



事業承継 コンサル件数(M&A除く)



外部専門家と連携し、有益な情報を提供することによってお客さまの事業承継を支援します。

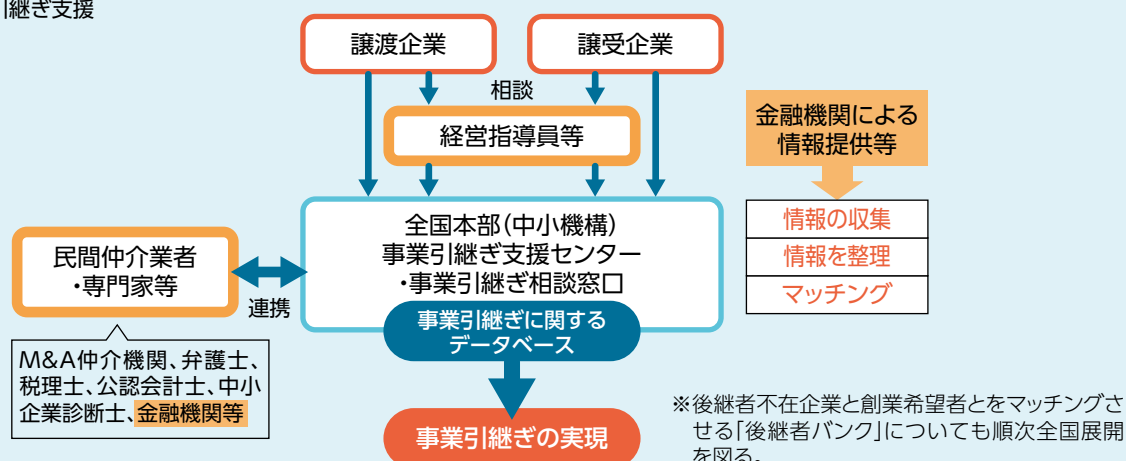
中小企業にとって後継者問題は、重大な経営課題であります。

外部専門家と連携しコーディネーターの役割を果たし、中小企業の廃業による地域経済の縮小や雇用喪失を防ぎます。

■外部専門家のご紹介

お客さまの後継者問題の解決に向け、積極的に岡山県、広島県、香川県等の事業引継ぎ支援センターといった外部機関や弁護士や税理士といった外部専門家を活用したコーディネート機能を発揮。

事業引継ぎ支援



■事業引継ぎ支援センター(経済産業省)

事業引継ぎ支援センターは「産業競争力強化法」にもとづいて、経済産業省より委託を受けて運営する公的な相談窓口です。

- ・費用：相談は無料。ただし、M&A業者の手数料は別途必要。
- ・相談事例：「後継者がいない」「事業の引継ぎに不安がある」など

事業コンサルティング

お客さまの経営に関する各種コンサルティングサービスを提供いたします。

お客さまの経営に関する各種課題を解決すべく、事業コンサルティング活動を展開しております。

具体的には、経営診断、中期経営計画策定、人事・組織活性化など右記メニューを中心にお客さまをサポートします。

コンサルティングテーマによっては外部専門家と連携し対応します。

事業コンサルティングのメニュー

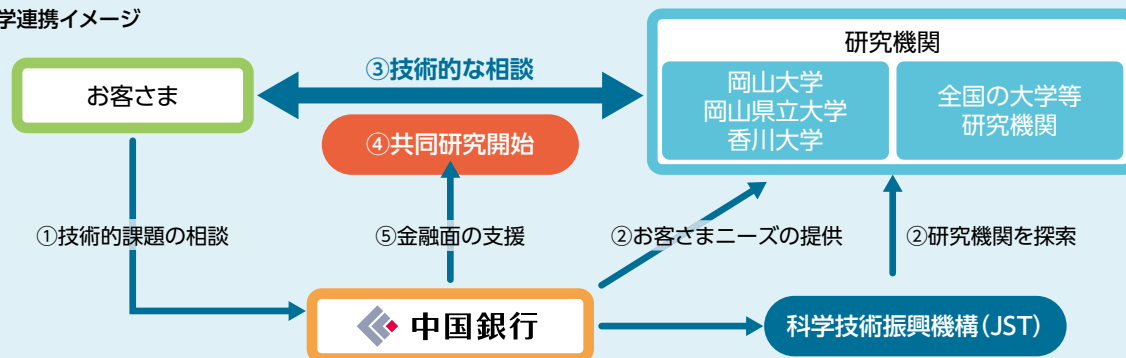
主要メニュー	概要
経営診断	業界調査や経営幹部インタビュー等を通じた経営診断レポートの提供
中期経営計画策定	経営ビジョン達成へ向けた経営戦略やマネジメント体制の構築支援
売上拡大	新市場・新商品開発や販路開拓支援
人事・組織活性化	人事制度構築、労務管理等規程類の整備や組織体制整備支援
業務プロセス変革	生産管理や業務プロセス改善、情報システム導入支援

産学官金の連携

岡山大学、岡山県立大学、香川大学と包括協定を締結し、お客さまの支援体制を強化しています。

技術的な課題を抱えるお客さまに大学などの研究機関を紹介し、お客さまと研究機関による共同研究を後押ししています。また、共同研究開発後は、ファンド投資や融資などの金融支援もおこなっています。

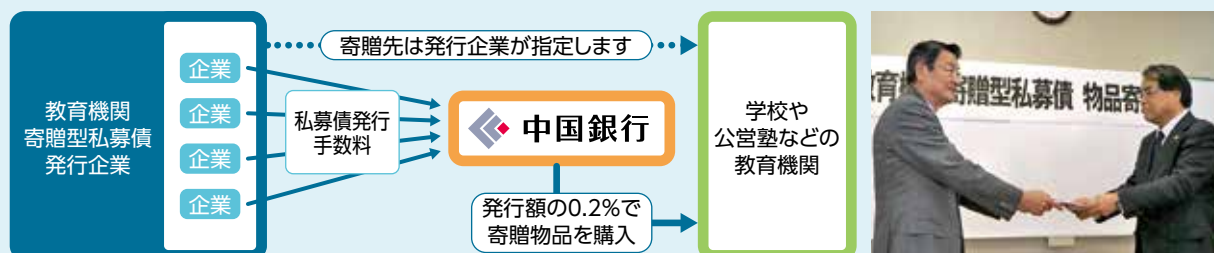
産学連携イメージ



「教育機関寄贈型私募債」を通じて地域社会に貢献する企業を応援します。

地域の活性化を促進すべく、地方自治体・地元大学・地元企業と協力して産学官金連携の取組みを推進しており、地方創生の取組みの一環として私募債発行を通じて、地域社会に貢献する企業を応援しています。

複数企業による合同寄贈のイメージ図



※「教育機関寄贈型私募債（銀行保証付）」

地域社会への貢献や子どもの成長支援を目的として、私募債発行企業からいただく手数料の一部で図書や備品などを購入し、発行企業が指定する地域の教育機関へ当行と発行企業の連名にて寄贈する私募債。

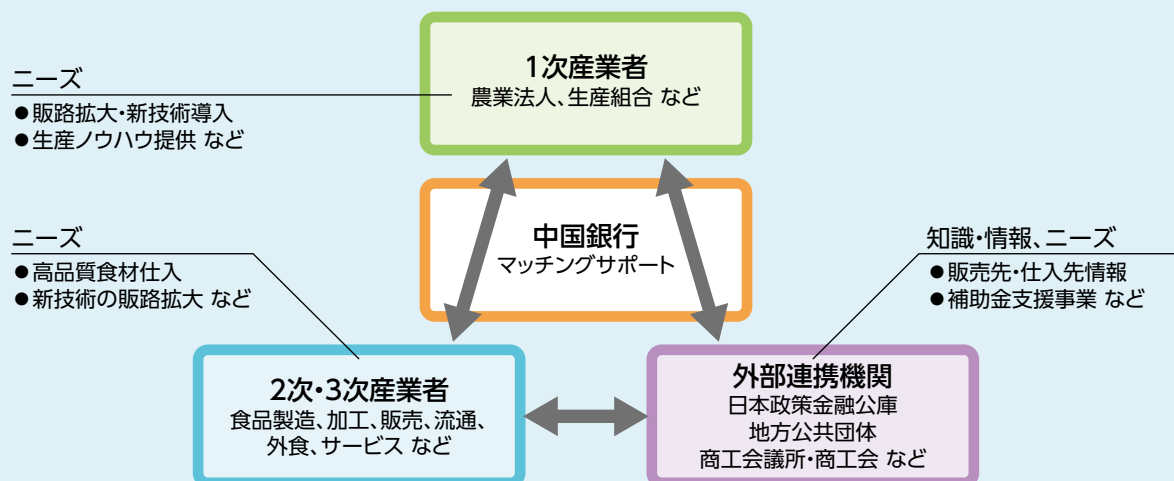
企業が単独で発行する場合がありますが、数社が合同で私募債を発行し、教育機関へ寄贈する例もあります。

アグリビジネスへの支援強化

畜産、畑作、果樹などを営む農業法人の規模拡大や、農林漁業の6次産業化に取り組む法人をサポートします。

■支援体制

1次産業者のさまざまなニーズや2次・3次産業者のニーズ、外部専門機関等の知識・情報とのマッチングをサポートする支援体制。



■支援メニュー

地方公共団体、外部連携機関と連携し、下記コンサル業務を実施。

※農業経営アドバイザー資格取得者を本部、営業店に25名配置。

- ① **ファイナンス支援** ……制度融資、ABL、ファンド 等
- ② **異業種の農業参入支援** ……会社法人の設立を企画段階から支援
- ③ **販路・仕入先情報** ……販売先・仕入先の紹介、商談会の開催
- ④ **ブランディング支援** ……外部専門機関等紹介による商品のブランド化支援
- ⑤ **不動産情報** ……農業用地の情報提供（植物工場用地等）・有効活用提案

ちゅうぎん農業ファンド

ご利用いただける方

- 株式会社（特例有限会社を含む）
- 認定農業者（なることが確実な法人も含む）

ファンドの概要

ファンド総額	10億円
出資者	中国銀行、中銀リース、日本政策金融公庫
設立日	2017年4月
存続期間	15年以内

資金使途

- 規模拡大、多角化
- 財務体質強化 など

ちゅうぎんアグリサポートファンド

ご利用いただける方

- 「6次産業化法に基づく認定」を受けた事業者
- 農林漁業者が主体となった6次化事業体

ファンドの概要

ファンド総額	5億円
出資者	中国銀行、中銀リース、農林漁業成長産業化支援機構
設立日	2013年10月
存続期間	15年以内

資金使途

- 農林水産物の加工または販売を一体的におこなう事業
- 農山漁村の活性化 など

地方自治体との連携

地方創生の動きに対応した独自の融資制度を新設し、各種施策の実現に貢献しています。

■企業誘致 (2014年6月～)



実行件数	実行金額
29件	16,619百万円

(2019年3月末実績)

■移住・定住促進 (2014年8月～)



実行件数	実行金額
77件	2,070百万円

(2019年3月末実績)

■空き家解体 (2015年10月～)



■子育て支援 (2016年2月～)



総合戦略の遂行と地域経済の活性化に向けた自治体の取組みに連携・協力しています。

■包括協定締結先

自治体名	協定締結日	主な協定項目	協定にもとづく主な施策
岡山県	2014年 6月 5日	・人材交流 ・観光振興 ・県内企業の海外展開 ・地域産業の振興および中小企業等の支援	・職員相互交流 ・移住・定住者向け住宅ローンの金利優遇 ・企業立地融資制度の取扱い ・岡山後楽園の入園料のキャッシュレス化
岡山市	2016年 3月28日	・地域産業の振興 ・移住・定住の促進 ・公共施設のファシリティマネジメント ・女性の活躍推進	・「ちゅうぎん子育て支援ローン」融資金利優遇 ・おかやま合同移住相談会への参加 ・岡山城の入場料のキャッシュレス化
倉敷市	2016年 3月 7日	・移住・定住の促進 ・地域産業の振興 ・ICTの活用による地域活性化	・株式会社JTBと倉敷商業高校と連携した「水島コンビナートモニターツアー」の実施 ・婚活促進雑誌「and」の配布
つやま産業支援センター	2016年 5月24日	・創業支援 ・中小企業の経営革新支援 ・事業性評価における支援	・就職・定住促進基金事業への協力
美作市	2016年 6月28日	・地域の観光資源・発信を通じた交流人口の増加 ・地域産業の振興・中小企業の支援および創業支援	・「ちゅうぎん子育て支援ローン」融資金利優遇
福山市	2016年 4月 1日	・地域産業の振興 ・6次産業化の推進、農林水産物を活用した地域活性化 ・男女共同参画の推進	・移住・定住者向け住宅ローンの金利優遇 ・備後圏域ワインプロジェクトへの協力（ワイン列車やワインセミナーへの協力）
玉野市	2018年 1月19日	・創業および就農支援 ・観光振興 ・まちづくり	・人材育成支援のための教育機関寄贈型私募債の活用

SIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)※事業への取組みについて

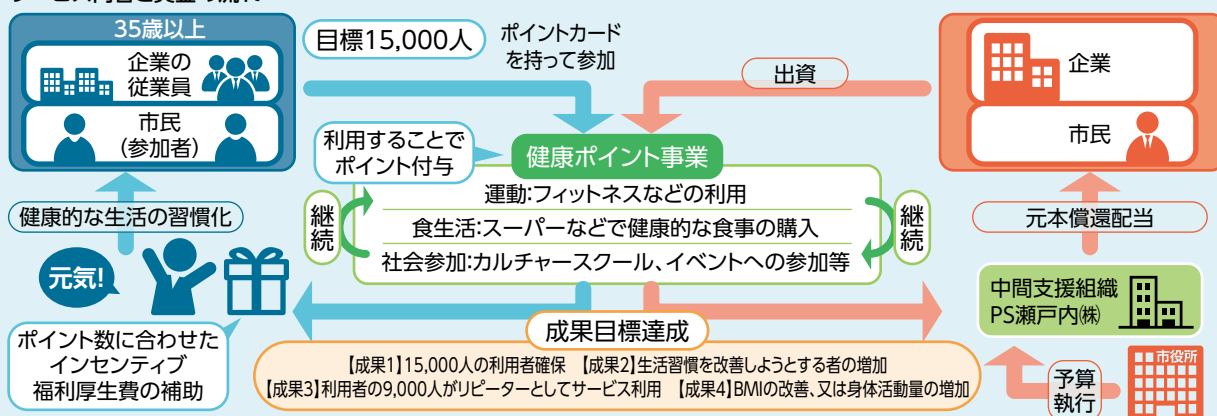
社会課題の解決と行政コストの削減を同時に目指す、民間資金を活用した金融スキームであるSIB事業へ積極的に取組んでいます。

当行では、「日本国内最大の企業連携型ソーシャル・インパクト・ボンド」である岡山市委託事業「おかやまケンコー大作戦」に支援企業として参加し、資金面の支援のみならず、事業計画策定支援など金融機関として永年培ってきたノウハウを提供し、SIB事業の運営を支援しています。

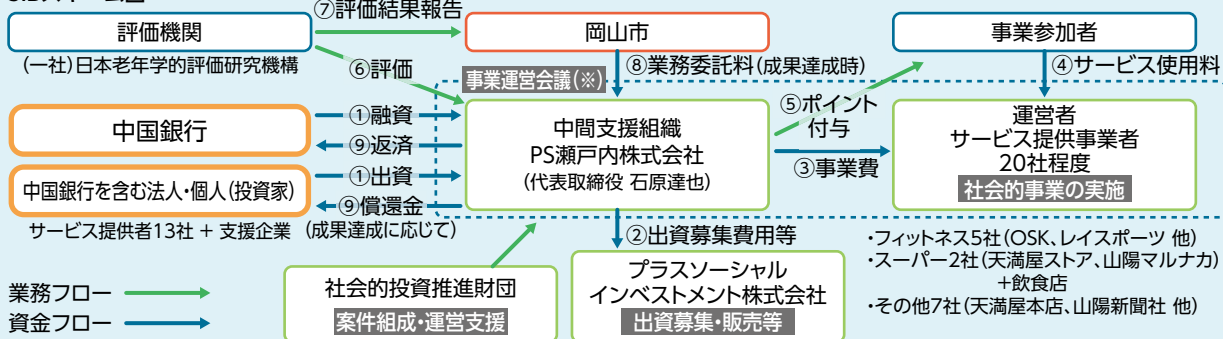
(※)SIBとは、ソーシャルインパクトボンドの略で、民間の資金提供者から調達する資金を使い、行政機関などから成果運動型の業務委託を受けた民間事業者が公的サービスを実施し、その成果に応じて委託料が事業者や資金提供者に支払われる仕組みです。



サービス内容と資金の流れ



SIBスキーム図



※事業運営会議は、事業内容や調達資金の配分等の意思決定を行なう。

観光への取組みについて

「滞在型観光まちづくりプロジェクト推進業務」を受託しました。

当行は、せとうちDMOを構成する株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションと共同提案した津山市の「滞在型観光まちづくりプロジェクト推進業務」を受託しました。

津山市が目指している、旅行者の多様化する価値観やニーズに対応した「観光まちづくり」の実現に向け、株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションを中心としたコンソーシアムにより共同で支援をおこないました。

当行は、今後も地域の活性化に繋がる観光産業の支援を積極的におこなっていきます。

項目	内容
観光セミナーの開催	津山市内の観光事業者、宿泊施設など観光の担い手となる事業者や観光ボランティアガイド、市民を対象に、現在の観光動向やインバウンドの受入方法、体験プログラムの必要性、他市事例といった自立的な観光産業にかかる観光セミナーを開催し、おもてなしマインドの醸成を図る。

※「滞在型観光まちづくりプロジェクト推進業務」

津山市が客観的データに基づいたマーケティングと戦略による経済効果を発揮できる「観光まちづくり」を実現するため、その中核となる地域DMOの設立・運営を目指していく業務

※DMO…Destination Marketing/Management Organization: 観光地を活性化させて地域全体を一体的にマネジメントしていく組織

ライフプランサポート活動の取組みについて

お客さま一人ひとりの資産状況、家族構成、将来のライフプランにもとづき最適な商品をご提案します

目 的	● お客さまの「困った」を解決し、一人ひとりに寄り添う生涯サポートの推進 ● ローンやクレジットを起点とした生涯取引の拡大
主な 取組内容	1. 住宅ローンセンターのフロント人員の強化と機能拡充(ライフプランセンター化) 住宅ローン承認率向上や二次保証利用枠増額検討 ➡ お客さま資金ニーズ・夢の実現をサポートする体制の構築 2. WEB契約を中心とした非対面率の向上 ➡ お客さまの利便性向上と営業店事務負担の軽減 3. コール営業の拡大やプロモーションの強化 ➡ 無担保ローンのお客さまへの認知度向上 4. AIを活用したマーケティングの高度化 ➡ ニーズ発掘と最適なタイミングでの商品・サービスの提供 5. ブランドデビットカードや電子マネー導入等キャッシュレス化の推進 ➡ お客さまの利便性向上

目 的	● お客さま本位の提案型営業により、相談したくなる「信頼されるパートナー」へ
主な 取組内容	1. お客さまへの「提案の機会拡大」と「提案の質向上」を図り、お客さま一人ひとりの家族構成・ライフステージ・収支・金融資産状況に応じた総合金融サービスの提供による、お客さまの夢の実現をサポート(コンサルティング営業) ➡ 提案の機会拡大:新規開拓・アフターフォローの強化、電話セールスの強化、来店誘致の強化 提案の質向上:人財育成(スキルアップ)と事前準備(提案前のロープレ等)の強化 2. 「顧客本位の業務運営方針(フィデューシャリーデューティ)」にもとづき、お客さまの資産形成・資産管理・資産継承を支援 ➡ 預り資産の先数、ストックを拡大(フロントからストック重視へ転換) 3. ファイナンシャルアドバイザーデスクの確立による本部サポート体制の充実 ➡ 富裕層(法人含む)営業と相続ビジネス等、高度な提案に対応できる体制を整備(主なブロックにFA複数配置) 4. 生涯メイン取引の拡大に向け、給振、年金口座等に関する商品企画や施策の充実、クロスセル施策の展開 ➡ お取引きの「入口」の拡大とメイン取引推進による預金増強

ライフプランサポート活動の取組みについて

商品・サービスのご案内

“ちゅうぎん”はあなたのライフステージを応援いたします。

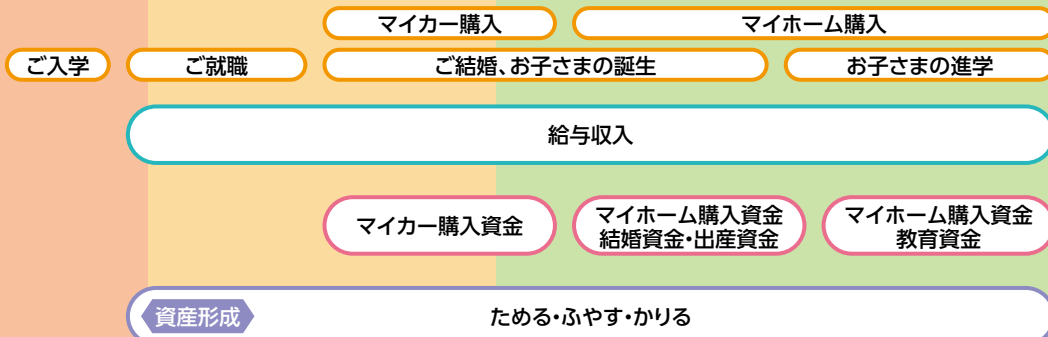
ライフイベント

収入

必要資金

資産状況

対応商品



クレジットカード

JCBとVisaの2つの国際ブランドをご用意しております。国内外加盟店でのお買物はもちろん、毎月の携帯電話・固定電話・電気・ガス・有料放送・プロバイダーなどの各種料金をお支払いいただけます。ご利用金額に応じてポイントが貯まりますので、おトクです。また、キャッシングサービスによりATMでお借入れをご利用いただけます。さらに、「お引落し口座の当行ATM時間外手数料無料」「銀行取引に応じたポイント加算」といった特典をご提供しております。

付随サービスとして、JCBには、「晴れの国カード」(QUICPay(クイックペイ)™・nanaco)をVisaには「晴れの国カード」(iD・nanaco)をご用意しております。電子マネーは近年急速に普及しており、コンビニエンスストアやスーパーマーケットなどでの日常的なお買物にご利用いただけます。

カードローン

限度額の範囲内であれば、いつでも何度でもお借入れいただけます。普通預金口座または総合口座にお借入れ枠をセットいただき随時返済をいただく「カードローンミニ」、お借入れ限度額に応じて毎月一定額のご返済をいただく「カードローンコレカ」など、お客さまのニーズに合わせてご利用いただけます。



教育ローン

お子さまの教育資金のほか、ご本人の生涯学習費用にもご利用いただけます。入学時などの一時的な費用のお支払いに便利な「証書貸付型」、お子さまの在学期間中にカードで反復してお借入れいただける「カードローン型」の2つのタイプをご用意しております。

マイカーローン

お車・自転車のご購入、運転免許取得費用、カー・自転車用品ご購入、車検・修理費用のほかに、他行・他業態マイカー資金の借換えなど、お車に関することについて幅広くご利用いただけます。



生命保険

万が一のときのために備え、必要な期間に必要な保障を得られる「定期保険」、一生涯の保障を得られる「終身保険」を用意しております。

また、病気やケガに備えるための「医療保険」や「がん保険」、お子さまの教育資金を計画的に準備するための「こども保険」などもご用意しております。



住宅ローン

マイホームの新築、ご購入、増改築にご利用いただける「クイック住宅ローン」は、「事前審査制度」により、ご計画・お見積りの段階からお借入れの可否を原則受付日の翌営業日にご通知させていただきます。さらに、マイホーム取得にともなう諸費用に至るまでご利用いただけます。

また、「クイック住宅ローン」では、最終期限までご返済額が確定する安心の「長期固定金利型」と低金利が魅力の「変動金利型」の2種類を自由に組み合わせていただける「バランス・プラン」をご用意しております。ライフプランにあわせてご返済計画にお応えいたします。



個人型確定拠出年金(iDeCo)

老後資金の準備として税制優遇のある商品です。

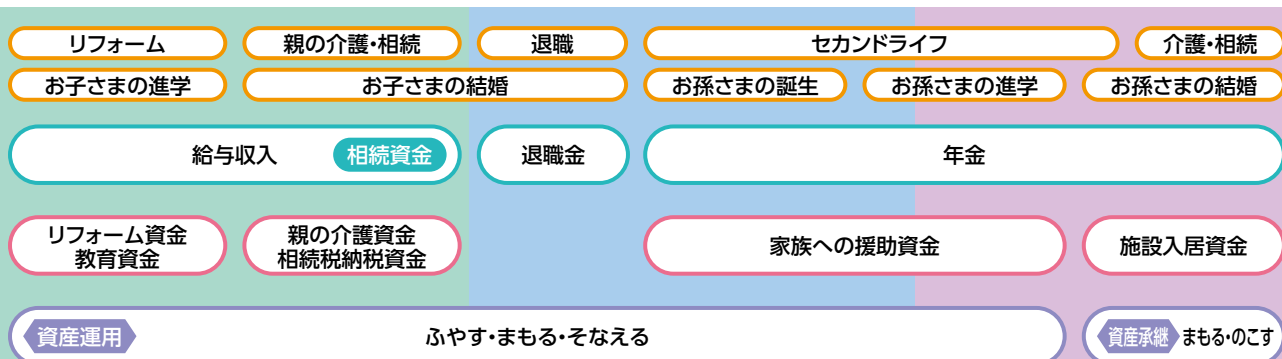
10代

20代

30～40代

資産形成世代

お客さま一人ひとりのライフサイクルの中で、金融機関の商品・サービスをご利用いただく目的はさまざまです。当行では、ご就職、お子さまの教育、住宅の購入・買替え、セカンドライフの生活設計といったお客さまのライフステージにあわせ、その目的に的確にお応えできる商品・サービスを取りそろえ、お客さまのお役に立ちたいと考えております。



年金受取ご予約サービス

年金の請求時期をお知らせし、年金に関するご相談やご準備をお手伝いするサービスです。

年金保険

老後の生活資金を準備しながら、万が一のときに備えるための商品です。払込みいただいた保険料を一定期間運用し、運用期間経過後に10年、15年といった期間でお受取りいただけます。

安全性を重視する定額年金保険と収益性を追及する変額年金保険があり、保険料の払込み方法は、定期的に払込むタイプと、まとまった資金を一度に払込むタイプがあります。



退職金定期預金

退職金を定期預金にお預入れされる場合に、金利を優遇する商品です。

年金定期預金

当行で公的年金をお受取りのお客さまに対して定期預金の金利を優遇する商品です。

相続定期預金

相続によりお受取りになられたご預金を定期預金にお預入れされる場合に、金利を優遇する商品です。

遺言信託

遺言書作成に関する事前のご相談から遺言公正証書の作成・保管・相続開始後の執行手続きにいたるまでお手伝いさせていただきます。

遺言代用信託

あらかじめ金銭の受取人・受取割合・受取方法などを定めておくことで、相続発生後には、簡単な手続きで迅速に金銭を受取ることができる商品です。

後見制度支援信託

後見制度を利用されているお客さまの財産を保護し、生活の安定を図ることを目的とした商品です。

一時払終身保険

まとまった資金を一度に払込みいただき、一生涯の保障を得るとともに、ご遺族にお金を遺すための商品です。外貨で運用しながら保障を得られる商品や、定期的に資金を受取りながら保障を得られる商品など、お客さまのご要望にお応えできるようさまざまな商品をご用意しております。



50代

60代

70代以降

プレシニア世代

シニア世代

ライフプランサポート活動の取組みについて



資産運用 すべてのライフステージでの資産形成

公共債

「安心」を大切にするお客さまへ

- 国・地方公共団体などが発行し、利子と元本の支払いをおこなう安全性の高い債券です。
- マル優・特別マル優(それぞれ額面金額350万円まで)制度がご利用いただけます。
- 少額でも始められます。(たとえば個人向け国債の場合、1万円から)

外貨預金

高金利と為替収益を期待するお客さまへ

- お好きな通貨が選べます。(米ドル、ユーロ、豪ドル、ニュージーランドドル、人民元)
- 日本円預金より高い金利での運用、為替変動リスクはありますが、為替相場によっては為替収益が望めます。
- 少額でも始められます。(たとえば米ドルの場合、外貨普通預金は1セントから、外貨定期預金は100ドルから)

投資信託

積極的に資産運用をお考えなら

- 多くの人から託された資金を1つにまとめて専門家が運用し、さまざまなタイプの商品に少額から分散投資できます。
- 投資信託には、中長期的に安定的なリターンを目指す「コア商品」と、マーケット環境に応じた相場感により、積極的なリターンを目指す「サテライト商品」があります。
- 「投資信託定期・定額購入サービス」は手軽で計画的。月々1万円から始められる投資信託の積立です。

生命保険

ゆとりあるセカンドライフを応援

- 生命保険には、「年金」「運用」が特徴の年金保険と、「遺すお金」に便利な終身保険の2種類があります。
- 年金保険には、安全性を重視する定額年金保険と、収益性を追求する変額年金保険があります。
- 年金保険および終身保険には、円建てのほかには外貨建てもあります。

金融商品仲介業務取扱商品

株式や外国債券を身近な銀行で

- 銀行で取扱うことができない株式、外国債券、仕組債などの販売について、証券会社の委託を受けた銀行がお客さまと証券会社の間に立って勧誘や商品の仲介をおこないます。

インターネットでのご利用について

インターネットバンキング・モバイルバンキングサービス

24時間いつでもどこでも、パソコン・スマートフォンから、振込みやペイジー(Pay-easy)のお取引、投資信託のお取引などがご利用いただけます。

晴れの国支店

中国銀行に来店不要で口座開設ができる、インターネット専用の支店です。給与受取口座のご指定や学生の方は「晴ればれ学割プラン」または「晴ればれ奨学金プラン」のご利用で、コンビニATM出金手数料(指定時間内)が月に3回まで無料になります。15歳から口座開設可能で、振込手数料もおトクにご利用いただけます。

その他のインターネットサービス

当行のホームページより、クレジットカードやカードローンなど各種サービスをお申しいただけます。また、「ちゅうぎんID」をご登録いただくと、貯金アプリや家計簿アプリなど、当行との連携先サービスを安全にご利用いただけます。

トピックス

本部組織改定について

当行では、2018年10月1日(月)付で本部組織を改定し、コンプライアンス部内に「マネー・ローンダリング対策センター」を新設しました。

目 的

国際的な犯罪・テロへの脅威が増しており、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策(以下「マネロン・テロ資金供与対策」という)の強化に向けた国際社会の要請が高まるなか、マネロン・テロ資金供与対策の態勢高度化を図るため、専担部署として「マネー・ローンダリング対策センター」を新設しました。

当センターを当行におけるマネロン・テロ資金供与対策の統括部門と位置付け、関係部署および営業店と連携し、より機動的かつ実効的な対応を実施してまいります。



「ちゅうぎんライフプランセンター」の開設について

2018年11月15日(木)より、岡山、倉敷および津山の各住宅ローンセンターの名称を「ライフプランセンター」に変更し、お取り扱い商品の拡充をしました。

「ちゅうぎんライフプランセンター」では、平日および土曜日・日曜日にローン、保険および資産づくりに関する相談・提案業務をおこなっています。

ライフプランセンターお取り扱い商品

項 目	お取り扱い商品
各種ローン	- 住宅ローン - マイカーローン - クレジットカードなど - カードローン - 教育ローン
各種保険	- 平準払い保険(医療・がん保険、終身保険、個人年金保険など) - 住宅ローン専用火災保険
資産づくり	- iDeCo - つみたてNISA



金融商品購入手続きのペーパレス化への対応について

2018年11月26日(月)より、タブレット端末を活用して金融商品販売をペーパレスでおこなうサービスを開始しました。

タブレット端末を利用し、ペーパレスで金融商品のご購入手続きを完了できるようにすることで、お手続きにかかる時間の短縮や書類への記入負担の軽減を図ります。

金融商品販売におけるペーパレス対応の概要

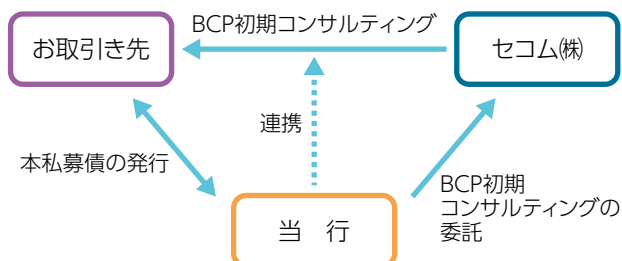
対象商品	- 投資信託 - 保険商品 - 金融商品仲介取扱商品 ※一部対象外となる商品がございます - 公共債 - 外貨預金
対象取引	- 購入(契約)のお申込み - 解約のお申込み ※一部対象外となる商品がございます - 購入代金のお支払い - 投資信託および公共債の口座開設
特長	- ペーパレス対象となるお取引については、お申込み書類やご契約書類がなくなり、タブレット端末に商品や金額などを入力いただき、電子サインをいただくことで、お申込みが完了となります。 - 投資信託、公共債につきましては、タブレット端末で購入代金のお支払も可能となります。(一部対象外となる商品がございます)



「BCP支援私募債」のお取扱い開始について

2018年12月より、BCP(※1)私募債のお取扱いを開始いたしました。

この私募債は、本私募債を発行したお取引先が当行の委託先であるセコム株式会社より無償(当行が費用負担いたします)でBCP初期コンサルティング(※2)が受けられる商品です。当行は、資金調達とあわせてお取引先がBCPニーズにお応えするとともに、お取引先の経営基盤を強固にするためのサポートをおこなってまいります。



(※1)BCPとは

Business Continuity Planの略で、災害などリスクが発生した時に重要業務が中断せず、また事業活動が中断した場合でも、目標復旧時間内に重要な機能を再開させ、業務中段にともなうリスクを最低限にするため、平時から事業継続について戦略的に準備しておく計画のことです。

(※2)BCP初期コンサルティングとは

災害時などにおける早期事業再開に向けた基盤づくりを支援するためのコンサルティングのことです。

ホームページの全面リニューアルについて

2018年11月にお客さまの利便性向上を目的にホームページの全面リニューアルをおこないました。新しいホームページでは、お客さまが目的の情報に素早くアクセスできるように、デザイン・レイアウトを一新し、見やすく、使いやすいデザインにいたしました。

リニューアルのポイント

- お客さまのご利用端末がパソコンでもスマートフォンでも最適な表示ができる「レスポンスWebデザイン」を採用
- よく利用されるメニューが表示される「メガドロップダウンメニュー」を採用し、お客さまが知りたい情報により早くアクセスできるよう操作性を改善
- 全ページをSSL(通信の暗号化)対応し、セキュリティを強化
- さまざまなお客さまにご利用いただけるよう、使いやすさに配慮した機能、デザインを採用

	パソコン向け表示	スマートフォン向け表示
トップページ		
メガドロップダウンメニュー		

「TSUBASAアライアンス」へ滋賀銀行が参加

2019年5月22日(水)、地方銀行の広域連携の枠組みである「TSUBASAアライアンス」に滋賀銀行が新たに参加しました。

「TSUBASAアライアンス」では、2015年10月の発足以来、フィンテック事業や事務・システム共同化、相続関連業務、国際業務、グループ会社の連携など多岐にわたる施策を進めてきました。

今回の滋賀銀行の参加でアライアンス参加行が9行となり、各行が持つノウハウや知見を結集し、幅広い分野において戦略的アライアンスを一層加速させることで、より付加価値の高いサービスを提供し、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。



当行の歴史

1878 [明治11年]	12月・第八十六国立銀行設立 (当行の淵源)	1998 [平成10年]	7月・シンガポール駐在員事務所開設
1919 [大正8年]	9月・第一合同銀行設立 (資本金650万円、所在地岡山市下之町)		12月・投資信託窓口販売開始
1924 [大正13年]	7月・山陽銀行設立 (資本金1,002万円、所在地苫田郡津山町)	1999 [平成11年]	4月・第六代頭取 山本吉章就任
1930 [昭和5年]	12月・中國銀行創立 (第一合同銀行と山陽銀行が合併、 資本金1,500万円、所在地岡山市内山下、 初代頭取大原孫三郎)	2000 [平成12年]	3月・第七代頭取 稲葉侃爾就任
1940 [昭和15年]	1月・第二代頭取 公森太郎就任		5月・営業店OAシステム導入
1946 [昭和21年]	4月・第三代頭取 守分十就任		6月・第八代頭取 永島旭就任
1961 [昭和36年]	9月・預金1,000億円達成		8月・ダイレクトバンキングセンター開設
1972 [昭和47年]	11月・預金5,000億円達成		10月・郵貯とのATMオンライン提携取扱開始
1976 [昭和51年]	5月・東京支店開設		11月・株式分割
1977 [昭和52年]	1月・第四代頭取 守分勉就任		12月・インターネット・モバイルバンキング取扱開始
1978 [昭和53年]	5月・預金1兆円達成	2001 [平成13年]	4月・損害保険窓口販売開始
1981 [昭和56年]	12月・預金1兆5,000億円達成		7月・個人無担保ローン自動審査システム稼働開始
1982 [昭和57年]	4月・資本金70億円に増資		10月・「企業経営改善支援担当」を設置 (平成15年7月「経営改善サポートセンター」に改称) ・「確定拠出年金」の業務開始
	7月・新事務センター竣工	2002 [平成14年]	4月・女性従業員の制服を廃止
1984 [昭和59年]	6月・個人預金1兆円達成		10月・生命保険窓口販売開始
1985 [昭和60年]	10月・大阪証券取引所市場第二部、広島証券取引 所市場へ株式上場	2003 [平成15年]	10月・「営業支援システム」運用開始
	12月・預金2兆円達成	2004 [平成16年]	10月・「ちゅうぎんビジネスクラブ」設立
1986 [昭和61年]	2月・海外コルレス契約包括承認取得		12月・金融商品仲介業務取扱開始
	4月・資本金115億円に増資	2005 [平成17年]	10月・「岡山駅前支店」新築オープン
	6月・フルディーリング開始		12月・銀行本体発行クレジットカード 「DREAMe-W」取扱開始
1987 [昭和62年]	6月・第五代頭取 稲葉侃爾就任	2006 [平成18年]	9月・第1回「ちゅうぎんビジネスクラブ商談会」開催
	9月・大阪証券取引所市場 第一部へ指定替え		12月・「コンサルティングプラザ」オープン ・銀行本体発行クレジット単体型カード「DREAMe-S」取扱開始
	12月・東京証券取引所市場第一部へ上場	2007 [平成19年]	7月・ICキャッシュカードの発行手数料無料化
1988 [昭和63年]	3月・預金2兆5,000億円達成	2008 [平成20年]	5月・「ちゅうぎんビジネスセンター」を開設
	5月・無償新株発行 発行済株式総数2億20万株		6月・岡山県内11金融機関のATMを相互開放
1989 [平成元年]	3月・預金3兆円達成	2009 [平成21年]	5月・融資支援システム稼働
	6月・国債先物取引・金融先物取引の取次業務開始		6月・津山証券株式会社を子会社化 (平成22年5月 中銀証券株式会社に商号変更) ・ちゅうぎん大供ビル開設
1990 [平成2年]	2月・全国キャッシュサービス (MICS) 開始	2011 [平成23年]	4月・中期経営計画「信頼と挑戦」スタート
	5月・債券先物オプション取引取次業務開始		6月・第九代頭取 宮長雅人就任
	10月・「株式会社中国銀行」に商号変更、CI導入 ・新研修センター完成	2012 [平成24年]	10月・インターネット支店「晴れの国支店」開設
1992 [平成4年]	3月・新本店竣工 ・預金4兆円達成	2014 [平成26年]	4月・中期経営計画「ちゅうぎん Heart」スタート ・テレビ会議システム全店で稼働 ・「ちゅうぎんの心」策定
	5月・本店営業部が新本店にて営業開始	2015 [平成27年]	3月・電子マネーを活用した地域カード「晴れの国 カード」取扱開始
1993 [平成5年]	5月・山陰地区へ初の進出、米子支店開設		6月・バンコク駐在員事務所開設
	11月・信託業務開始		10月・リサーチ&コンサルティングセンター開設
1994 [平成6年]	1月・信託代理店業務開始	2016 [平成28年]	2月・ICTイノベーションセンター開設
	3月・香港支店開設	2017 [平成29年]	3月・長期経営計画「Vision2027 未来共創プラン (ちゅうぎん10年戦略)」策定
	12月・個人預金2兆円達成		5月・新基幹系システム「TSUBASA(翼)」稼働
1995 [平成7年]	11月・住宅ローンセンター開設	2018 [平成30年]	12月・ホームページ全面リニューアル
1996 [平成8年]	5月・上海駐在員事務所開設	2019 [令和元年]	5月・「TSUBASAアライアンス」に滋賀銀行が加わり9行へ
	12月・インターネットにホームページ開設		6月・第十代頭取 加藤貞則就任
1997 [平成9年]	10月・振込集中処理システム稼働		

連結子会社

お客さまの金融ニーズが多様化、高度化している状況を踏まえて、当行では、グループ各社と連携し、総合金融サービスの充実を図っております。

銀行業務

(株)中国銀行
 ([国内] 155か店、7出張所、1事務所、[海外] 1か店、4事務所)

従属業務

銀行業務のうち集中化・専門性が求められる業務を担っている会社です。

(株)C B S

当行の委託により、現金の集配金、精算整理業務のほか、ATMの保守管理業務などをおこない、当行の良質なサービスをサポートいたします。

中銀事務センター(株)

当行の委託により、預金、貸出金、為替、口座振替、公金業務の事務処理および担保不動産の評価業務をおこない、当行の良質なサービスをサポートいたします。

金融関連業務

幅広い金融ニーズにお応えする会社です。

中銀保証(株)

住宅ローン、マイカーローンなど、当行の各種個人向けローンの保証業務を通して、みなさまの豊かなライフプランの実現を積極的にご支援いたしております。

中銀リース(株)

OA機器から自動車・大型機械まで、あらゆる種類のリース業務をおこない、資金の効率的運用、機械設備の更新、経理事務の簡素化など、企業経営をご支援いたしております。また、地域振興の一助となるよう、当行と連携してベンチャー企業に対する投資などもおこなっております。

中銀カード(株)

JCBグループおよびVJAグループに加盟し、法人カードを中心としたカード会員業務および加盟店業務を通して、お客さまの利便性の向上を目指しております。また、当行のカードローンなどの信用保証業務もおこなっております。

中銀アセットマネジメント(株)

地域に根差した運用会社としてお客さまの資産を「守り・育てる」ことをモットーとし、投資信託の設定・運用をはじめとする高い専門性に基づく金融サービスをご提供いたしております。

中銀証券(株)

地域密着型の証券会社として、お客さまのライフプランニングを見据えた資産運用ニーズに応じた商品、サービスをご提供いたしております。

会社名(連結子会社)	所在地	資本金	設立年月日	議決権保有比率(%)	
				当行	連結子会社
(株)C B S	岡山市北区丸の内1-15-20	10百万円	昭和56. 5.23	100.0	—
中銀事務センター(株)	岡山市北区丸の内1-15-20	10百万円	平成12. 9.13	100.0	—
中銀保証(株)	岡山市北区丸の内2-10-17	50百万円	昭和54. 7. 2	63.8	36.2
中銀リース(株)	岡山市北区丸の内1-14-17	50百万円	昭和57. 4. 8	50.0	50.0
中銀カード(株)	岡山市北区柳町2-11-23	50百万円	昭和62. 2. 2	50.0	50.0
中銀アセットマネジメント(株)	岡山市北区柳町2-11-23	120百万円	昭和62.11. 9	50.0	50.0
中銀証券(株)	岡山市北区本町2-5	2,000百万円	昭和19. 8.15	100.0	—

(2019年6月30日現在)

営業店舗のご案内

ATM ……ATM 土曜日・日曜日・祝日稼働店(146か店)

為 \$ ……外国為替取扱店(33か店)

海 ……送金両替店(51か店)

送 ……海外送金店(45か店)

\$ ……外貨両替店(6か店)

※住宅金融支援機構業務は、東京・大阪・神戸・西宮を除く
156か店で取扱いいたしております。

岡山県(109か店)

ATM 為 \$	本店営業部……………	岡山市北区丸の内1-15-20 (086)223-3111
ATM	足守支店……………	// 北区足守1728 (086)295-0006
ATM 海	一宮支店……………	// 北区一宮119 (086)284-0011
ATM 送	稻荷支店……………	// 北区高松138 (086)287-2022
ATM 海	大元支店……………	// 北区西古松347-3 (086)241-4389
ATM 海	岡山駅前支店………	// 北区本町2-5 (086)225-0311
\$	岡山市役所出張所…	// 北区大供1-1-1 岡山市役所内 (086)233-4252
ATM 為 \$	岡山西支店……………	// 北区問屋町3-101 (086)241-3806
ATM 為 \$	岡山南支店……………	// 北区青江1-8-11 (086)232-2661
送	岡山流通センター支店	// 北区大内田714-1 (086)292-2596
ATM 送	金川支店……………	// 北区御津金川284-5 (086)724-0521
海	県庁支店……………	// 北区内山下2-4-6 岡山県庁内 (086)223-3761
海	清輝橋支店……………	// 北区清輝橋2-3-5 (086)224-0295
ATM 海	大供支店……………	// 北区柳町2-11-23 (086)222-6631
ATM	高柳出張所……………	// 北区高柳西町9-22 (086)256-2471
ATM \$	津島支店……………	// 北区津島南1-1-18 (086)255-2211
ATM 送	津高支店……………	// 北区津高379-3 (086)255-0550
ATM 海	富田町支店……………	// 北区富田町2-11-20 (086)223-7261
ATM 海	庭瀬支店……………	// 北区平野908-7 (086)293-1021
ATM	東古松支店……………	// 北区大元駅前6-8 (086)226-3555
ATM 海	福渡支店……………	// 北区建部町福渡901 (086)722-0721
ATM 海	法界院支店……………	// 北区大和町2-5-22 (086)224-7105
ATM 海	牽還町支店……………	// 北区伊福町2-3-7 (086)252-5241
ATM 送	小橋支店……………	// 中区小橋町2-1-1 (086)272-3101
ATM 送	清水支店……………	// 中区清水1-9-14 (086)273-5011
ATM	原尾島支店……………	// 中区原尾島3-12-24 (086)272-7200
ATM 海	東岡山支店……………	// 中区下426-1 (086)279-0003
ATM 海	平井支店……………	// 中区倉田625-5 (086)277-0221

ATM \$	円山支店……………	岡山市中区円山89-6 (086)277-5331
ATM	神崎出張所……………	// 東区神崎町97-1 (086)946-8073
ATM 為 \$	西大寺支店……………	// 東区西大寺中3-7-1 (086)942-2920
ATM	瀬戸支店……………	// 東区瀬戸町瀬戸188-1 (086)952-4141
ATM 海	平島支店……………	// 東区東平島1667-1 (086)297-6211
ATM 送	松崎支店……………	// 東区松新町209-1 (086)943-7522
ATM 海	岡南支店……………	// 南区築港栄町5-17 (086)263-1555
ATM 海	妹尾支店……………	// 南区妹尾868-3 (086)282-1201
ATM 送	灘崎支店……………	// 南区西高崎5-318 (086)362-0005
ATM 送	彦崎支店……………	// 南区彦崎2842-7 (086)362-1022
ATM 送	福浜支店……………	// 南区福浜町20-32 (086)263-2186
ATM \$	川崎学園出張所…	倉敷市松島577 川崎学園本館内 (086)462-9193
ATM 為 \$	倉敷支店……………	// 白楽町257-1 (086)422-0020
ATM 為 \$	倉敷駅前支店………	// 阿知2-2-2 (086)422-3300
ATM 送	倉敷北支店……………	// 浜ノ茶屋155-4 (086)426-1511
	倉敷市役所出張所…	// 西中新田640 倉敷市役所内 (086)425-9263
ATM	倉敷八王寺支店…	// 大内1221-7 (086)425-8002
ATM 為 \$	児島支店……………	// 児島味野2-1-33 (086)472-2770
ATM 海	笹沖支店……………	// 笹沖411-5 (086)426-1441
ATM	下津井支店……………	// 児島味野2-1-33 児島支店内 (086)472-2770
ATM	下津井特別出張所…	// 下津井吹上2-2-4 (086)479-9027
ATM 海	田ノ口支店……………	// 児島田の口13-4 (086)477-7778
ATM 海	玉島支店……………	// 玉島中央町1-19-10 (086)522-2101
ATM 海	玉島北支店……………	// 新倉敷駅前2-17 (086)526-1331
ATM 海	茶屋町支店……………	// 茶屋町247-1 (086)428-0555
ATM 送	連島支店……………	// 連島中央5-8-21 (086)444-8105
ATM 海	中庄支店……………	// 松島1143-5 (086)463-4545
ATM 送	西阿知支店……………	// 西阿知町西原824-1 (086)465-2033
ATM 送	藤戸支店……………	// 藤戸町天城31-6 (086)428-1221
ATM 海	真備支店……………	// 真備町川辺2323-3 (086)698-0011
ATM 送	水島東支店……………	// 広江1-5-5 (086)455-6155
ATM 為 \$	水島支店……………	// 水島西弥生町4-32 (086)444-8175
ATM 為 \$	早島支店……………	都窪郡早島町早島1380 (086)482-0643
ATM 海	宇野支店……………	玉野市宇野1-29-14 (0863)31-2233
ATM 送	田井支店……………	// 宇野1-29-14 宇野支店内 (0863)31-2233

営業店舗のご案内

ATM 海	玉支店……………	玉野市玉4-1-17 (0863)31-2111
ATM 送	八浜支店……………	// 八浜町八浜818-1 (0863)51-1511
ATM 海	赤磐支店……………	赤磐市下市305-8 (086)955-2711
ATM	赤坂支店……………	// 町刈田276-1 (086)957-2022
ATM 海	周匝支店……………	// 周匝728-6 (086)954-0021
ATM 為 \$	片上支店……………	備前市東片上36-1 (0869)64-2877
ATM 海	日生支店……………	// 日生町日生887-1 (0869)72-1345
ATM 送	三石支店……………	// 三石248 (0869)62-0577
ATM 送	牛窓支店……………	瀬戸内市牛窓町牛窓3911-49 (0869)34-3021
ATM 送	邑久支店……………	// 邑久町尾張351-1 (0869)22-1311
ATM 送	長船支店……………	// 長船町土師131-16 (0869)26-5711
ATM 海	和気支店……………	和気郡和気町福富409-1 (0869)93-1183
ATM 為 \$	笠岡支店……………	笠岡市六番町2-8 (0865)63-3134
ATM	笠岡駅前支店………	// 中央町34-2 (0865)63-2171
ATM 海	鴨方支店……………	浅口市鴨方町六条院中2305-1 (0865)44-2151
ATM	金光支店……………	// 金光町占見新田668-1 (0865)42-3203
ATM	寄島支店……………	// 寄島町16010 浅口市役所寄島総合支所2F (0865)54-3131
ATM 送	里庄支店……………	浅口郡里庄町新庄5342-1 (0865)64-4811
ATM 送	矢掛支店……………	小田郡矢掛町矢掛2632-2 (0866)82-1211
ATM	小田出張所……………	// 矢掛町小田5526-1 (0866)84-8131
ATM 為 \$	井原支店……………	井原市井原町176-5 (0866)62-1511
ATM 送	高屋支店……………	// 高屋町347-2 (0866)67-0311
ATM	芳井支店……………	// 芳井町与井142 (0866)72-0003
ATM 為 \$	総社支店……………	総社市駅前1-4-20 (0866)92-2391
ATM \$	総社東支店……………	// 井手971-5 (0866)92-6677
ATM 海	高梁支店……………	高梁市旭町1342-3 (0866)22-2032
ATM 海	成羽支店……………	// 成羽町下原883-1 (0866)42-2550
ATM \$	吉備高原都市支店	加賀郡吉備中央町吉川4860-6 (0866)56-7146
ATM 海	新見支店……………	新見市高尾364-1 (0867)72-0688
ATM 海	院庄支店……………	津山市院庄909-3 (0868)28-2141
ATM	加茂支店……………	// 加茂町塔中50-3 (0868)42-3121
ATM 為 \$	津山支店……………	// 山下30-7 (0868)22-6121
ATM	津山北支店……………	// 小原80-1 (0868)25-1111
	津山市役所出張所	// 山北520 津山市役所内 (0868)24-4141
ATM 海	津山東支店……………	// 川崎173-3 (0868)26-2121

ATM 送	日本原支店……………	津山市日本原216-3 (0868)36-5161
ATM 送	久米支店……………	久米郡美咲町原田1930-8 (0868)66-0164
ATM 送	勝間田支店……………	勝田郡勝央町岡39-13 (0868)38-5178
ATM	江見支店……………	美作市江見522-1 (0868)75-1131
ATM 送	大原支店……………	// 古町1664-1 (0868)78-3161
ATM 海	林野支店……………	// 入田210-1 (0868)72-0681
ATM 海	落合支店……………	真庭市落合垂水193-10 (0867)52-1151
ATM	勝山支店……………	// 勝山367-2 (0867)44-3131
ATM 海	久世支店……………	// 久世2848-1 (0867)42-0605
ATM	北房支店……………	// 上水田3163-1 (0866)52-2001
ATM 送	湯原支店……………	// 湯原温泉156-3 (0867)62-3121



広島県(26か店)

ATM 海	駅家支店……………	福山市駅家町万能倉1282-3 (084)976-8882
ATM 海	神辺支店……………	// 神辺町川南3241 (084)962-0410
ATM 為 \$	新市支店……………	// 新市町新市593-7 (0847)52-3310
ATM 海	千年支店……………	// 沼隈町草深1865-3 (084)987-1225
ATM 送	鞆支店……………	// 鞆町鞆136-2 (084)982-3125
ATM 為 \$	福山支店……………	// 紅葉町1-1 (084)922-1231
ATM 送	福山胡町支店………	// 胡町2-22 (084)922-2940
ATM	福山春日支店………	// 春日町5-3-26 (084)941-4111
ATM	福山西支店……………	// 三之丸町10-18 (084)927-8855
ATM 海	福山東支店……………	// 引野町5-18-26 (084)943-3320
ATM 送	福山南支店……………	// 川口町4-21-43 (084)945-7761
ATM 海	松永支店……………	// 松永町5-8-5 (084)933-3131
ATM 為 \$	尾道支店……………	尾道市十四日元町4-9 (0848)37-3171
ATM 海	尾道駅前支店………	// 東御所町2-9 (0848)22-3181
ATM 送	東尾道支店……………	// 高須町5753 (0848)47-3161
	糸崎支店……………	三原市糸崎4-2-1 第3菱興ビル1F (0848)64-3345
ATM 為 \$	三原支店……………	// 港町1-11-7 (0848)62-3167
ATM	三原西支店……………	// 皆実1-25-14 (0848)62-6123
ATM 為 \$	府中支店……………	府中市府川町1-3 (0847)45-3360
ATM 送	東城支店……………	庄原市東城町川東1340-1 (08477)2-2172
ATM 為 \$	広島支店……………	広島市中区八丁堀15-4 (082)221-8201
ATM 為 \$	広島東支店……………	// 南区南蟹屋1-5-2 (082)285-7201
ATM 送	広島西支店……………	// 中区舟入中町2-30 (082)292-2601
ATM 為 \$	呉支店……………	呉市本通3-6-1 (0823)21-6491
ATM 海	竹原支店……………	竹原市中央5-6-37 (0846)22-0781
ATM 海	三次支店……………	三次市十日市中2-7-22 (0824)63-4196

香川県(16か店)

送	川東支店……………	高松市香川町川東上1774-1 (087)879-2010
ATM 送	国分寺支店……………	// 国分寺町新名440-3 (087)874-7811
ATM 為 \$	高松支店……………	// 丸亀町3-6 (087)821-5511
ATM 海	高松東支店……………	// 春日町1652-2 (087)841-8001
ATM 送	高松南支店……………	// 伏石町2166-7 (087)867-6711
ATM 送	志度支店……………	さぬき市志度890-1 (087)894-1311

ATM	津田支店……………	さぬき市津田町津田1078-1 (0879)42-3171
ATM 送	長尾支店……………	// 長尾西976-1 (0879)52-2571
ATM 為 \$	三本松支店……………	東かがわ市三本松610-4 (0879)25-4311
ATM 為 \$	坂出支店……………	坂出市京町1-2-2 (0877)46-0888
ATM 為 \$	丸亀支店……………	丸亀市風袋町207-6 (0877)22-6226
ATM 送	善通寺支店……………	善通寺市善通寺町1-6-1 (0877)62-1050
ATM 海	多度津支店……………	仲多度郡多度津町大通り3-45 (0877)33-2333
ATM 送	琴平支店……………	// 琴平町櫻井30-3 (0877)73-4101
ATM 送	詫間支店……………	三豊市詫間町詫間1328-15 (0875)83-3005
ATM 海	観音寺支店……………	観音寺市茂木町3-1-5 (0875)25-0555

愛媛県(1か店)

ATM 為 \$	川之江支店……………	四国中央市川之江町4062-4 (0896)58-3345
----------	------------	----------------------------------

鳥取県(1か店)

為 \$	米子支店……………	米子市東福原1-1-1 (0859)35-9511
------	-----------	------------------------------

兵庫県(6か店)

ATM 海	赤穂支店……………	赤穂市加里屋駅前町57-9 (0791)43-2438
海	加古川支店……………	加古川市加古川町栗津253-11 (079)423-3621
為 \$	神戸支店……………	神戸市中央区栄町通2-6-1 (078)321-2211
為 \$	姫路支店……………	姫路市白銀町108 (079)222-3951
ATM 送	明石支店……………	明石市天文町2-4-20 (078)918-7890
送	西宮支店……………	西宮市和上町5-10 明治安田生命西宮ビル2F (0798)22-8750

大阪府(1か店)

為 \$	大阪支店……………	大阪市中央区平野町3-6-1 あいおいニッセイ同和損保御堂筋ビル2F (06)6227-5505
------	-----------	---

東京都(1か店・1事務所)

為 \$	東京支店……………	東京都中央区日本橋室町1-5-5 室町ちばぎん三井ビルディング10F (03)3242-1311
	東京事務所……………	// (03)3242-1318

インターネット支店(1か店)

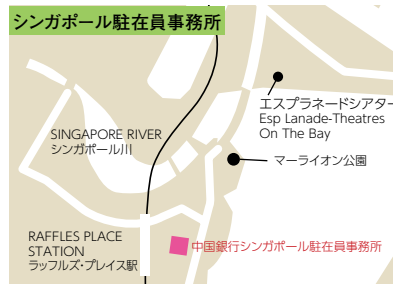
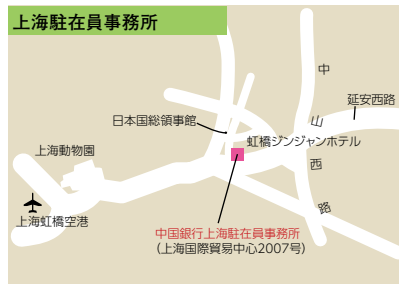
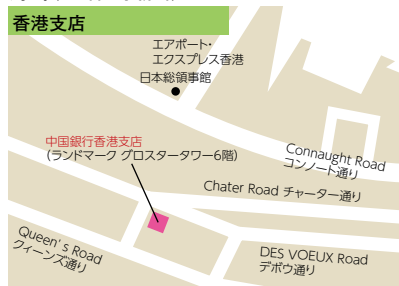
	晴れの国支店……………	www.chugin.co.jp/ (0120)234-273
--	-------------	------------------------------------

(2019年6月30日現在)

営業店舗のご案内



海外(1か店・4事務所)



為 \$ 香港支店：Rooms 601&609-610, 6th Floor Gloucester Tower, The Landmark, 15 Queen's Road Central, Hong Kong, People's Republic of China : 852-2523-0312
 ニューヨーク駐在員事務所：150 East 52nd Street, 17th Floor, New York, N.Y. 10022 U.S.A : 1-212-371-7700
 上海駐在員事務所：Room 2007, Shanghai International Trade Center 2201 Yan-an Road (West) Shanghai, People's Republic of China : 86-21-6275-1988
 シンガポール駐在員事務所：16 Collyer Quay, # 23-03 Singapore 049318 : 65-6536-7757
 バンコク駐在員事務所：689 Bhairaj Tower at Em Quartier, Room No. 1901, 19th Floor, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand : 66-2-261-2676
 (2019年6月30日現在)

ライフプランセンター・住宅ローンセンターのご案内

住宅ローンのご相談は 「ライフプランセンター・ 住宅ローンセンター」へ。

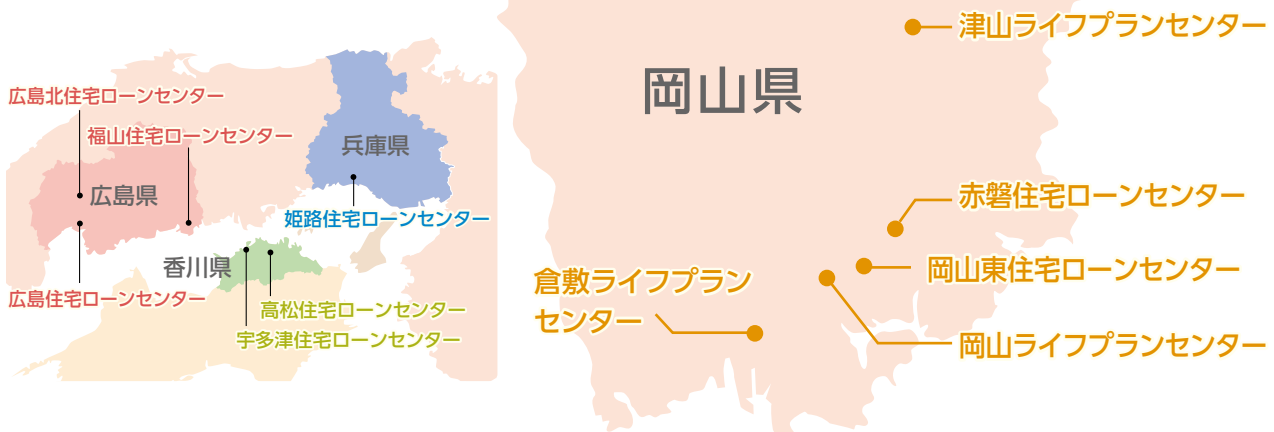
時間帯によっては、長時間
お待ちいただく場合がございます。
ご来店の際は、事前
にご予約をしていただきま
すようお願いいたします。

ライフプランセンター・
住宅ローンセンターは土・日も営業。

営業時間 [平日] 10:00～18:00 [土・日] 9:00～17:00

定休日 水曜日、祝・休日(土日を除く)、年末年始(12月31日から1月3日)

高松・宇多津住宅
ローンセンターのみ 水曜日、土曜日、祝・休日(日曜を除く)、年末年始(12月31日から1月3日)



ちゅうぎん 住宅ローン 相談専用ダイヤル
0120-608-259

住宅ローンは、ちゅうごく銀行へ
 ■受付時間[平日] 10:00～18:00 [土・日] 9:00～17:00
 ※水曜日、土・日を除く祝日・休日、12月31日、
 1月1～3日を除きます。

岡山	岡山ライフプランセンター 岡山市北区問屋町3-101 中国銀行岡山西支店3F TEL.086-241-3808 FAX.086-241-3834	広島	福山住宅ローンセンター 福山市紅葉町1-1 福山ちゅうぎんビル4F TEL.084-921-9933 FAX.084-921-9935
岡山	岡山東住宅ローンセンター 岡山市北区富田町2-11-20 中国銀行富田町支店1F TEL.086-223-5515 FAX.086-223-5650	広島	広島住宅ローンセンター 広島市中区舟入中町2-30 中国銀行広島西支店2F TEL.082-295-2900 FAX.082-295-2906
岡山	倉敷ライフプランセンター 倉敷市白楽町257-1 中国銀行倉敷支店2F TEL.086-422-1120 FAX.086-422-1063	広島	広島北住宅ローンセンター 広島市安佐南区中須1-2-16 パルティレ古市駅前1F TEL.082-877-8020 FAX.082-877-8032
岡山	津山ライフプランセンター 津山市二宮98-1 TEL.0868-28-5010 FAX.0868-28-5177	香川	高松住宅ローンセンター 高松市伏石町2166-7 中国銀行高松南支店2F TEL.087-867-6533 FAX.087-867-6644
岡山	赤磐住宅ローンセンター 赤磐市下市305-8 中国銀行赤磐支店2F TEL.086-955-0606 FAX.086-955-0616	香川	宇多津住宅ローンセンター 綾歌郡宇多津町浜五番丁52-4 アルファビル1F TEL.0877-49-7066 FAX.0877-49-7051
		兵庫	姫路住宅ローンセンター 姫路市東延末3-12 姫路白鷺ビル7F TEL.079-288-7157 FAX.079-288-7166

店舗外ATM設置場所

岡山県

岡山市

- 天満屋岡山店
- 川崎医科大学総合医療センター第一
- 川崎医科大学総合医療センター第二
- △ 旭川荘
- 岡山シンフォニービル
- 天満屋バスステーション
- クレド岡山
- 岡山市役所
- 岡山市役所第2
- 岡山高島屋
- 岡山一番街
- イオンモール岡山
- メルパビル
- 第一セントラルビル2号館
- リットシティ
- △ ペネッセコーポレーション
- ペネッセコーポレーション高柳分室
- リョービプラッツ雄町
- わたなべ生鮮館城東店
- 天満屋ハピータウン原尾島店
- コープ東川原
- マルナカ高屋店
- 赤田
- パークス東山店
- 岡山旭東病院
- ハローズ江崎店
- 岡山大学病院
- ハピーズ岡輝店
- 天満屋ハピータウン岡南店
- △ 岡山中央市場
- △ 岡山労災病院
- マルナカ郡店
- 岡山赤十字病院
- P.MALL泉田
- ハピーズ泉田店
- マルナカ福富店
- P.MALL藤田店
- 新保
- 岡山商工会議所
- 岡山第2合同庁舎
- マルナカ下中野店
- ハピーズ卸センター店
- 岡山市立市民病院
- ハピーズ大安寺店
- △ 岡山済生会総合病院
- △ 岡山済生会外来センター
- 岡山空港
- 岡山中央病院
- 岡山商科大学
- 津島モール
- エブリイOkanaka津高
- △ 国立病院岡山医療センター
- ハローズ津高店
- 岡山大学
- 天満屋ハピータウン岡北店
- コープ大福
- ハローズ庭瀬店
- 天満屋ハピーズ古備津店
- マルナカ小山店
- 天満屋ハピータウン西大寺店
- コープ西大寺
- リョービプラッツ西大寺店
- マルナカ益野店
- ニシナ西大寺店

- ゆめタウン平島
- マルナカ平島店
- マルナカ灘崎店

倉敷市および近郊

- 倉敷中央病院
- しげい病院
- ニシナフードバスケット堀南店
- 倉敷市役所
- イオンモール倉敷
- イオンモール倉敷第2
- コープ倉敷北
- マルナカチボリ店
- マルナカマスカット店
- マルナカ中庄店
- 川崎学園第1
- 川崎医療福祉大学
- 倉敷第一病院
- 天満屋倉敷店
- アリオ倉敷店
- 倉敷本町
- ザ・ビッグ倉敷店
- ゆめタウン倉敷
- ハピーズ倉敷中島店
- マルナカ中島店
- ブックスくちき
- ディオ水島店
- JFEスチール
- 倉敷市水島支所
- 中畝
- ニシナ水島北店
- P.MALL東連島
- 倉敷市玉島支所
- TOPS
- 児島下の町
- ハローズ乙島店
- マルナカ勇崎店
- マルナカ新倉敷店
- シープラッツ チャチャ
- マルナカ茶屋町店
- 天満屋ハピータウン児島店
- 児島競艇場
- 下津井
- 東久わたなべ生鮮館上の町店
- ニシナフードバスケット真備店
- 倉敷市真備支所

玉野市および近郊

- メルカ
- マルナカ宇野店
- 三井造船玉野事業所
- わたなべ生鮮館玉野店
- 三井生協和田店
- 三井生協田井店
- ニシナ玉野長尾店

岡山県東部地域

- ゆめタウン山陽
- マルナカ山陽店
- コープ山陽
- 山陽団地
- マックスパリュ桜が丘店
- サンモール
- マルナカ備前店

笠岡市・井原市および近郊

- シーサイドモール
- ローム・ワコー
- 笠岡市役所
- コムプラザ笠岡
- ハピーズ笠岡美の浜店
- シャープタカヤ電子工業
- 天満屋ハピータウン鴨方店
- ザ・ビッグ鴨方店
- 矢掛町役場
- フェニテック セミコンダクター
- 井原市役所
- ゆめタウン井原
- ハピーズ井原店

総社市および近郊

- 天満屋ハピータウンリブ総社店
- 天満屋ハピータウンリブ総社店第2
- 総社市役所
- ウイングバレイ西
- 美袋
- 岡山県立大学
- コープ総社東

高梁市・新見市および近郊

- ゆめタウン高梁
- ボルカ
- 高梁市役所
- 新見市役所
- フレスタ新見店

岡山県北部地域

- 津山総合地方卸売市場
- 上河原
- ザグザグ志戸部店
- アルネ津山
- 津山ブックセンター
- イオンモール津山
- イーストランド
- 津山中央病院
- ウエストランド
- ザ・ビッグ津山平福店
- 勝北
- 天満屋ハピーズ鏡野店
- ハッピーマート弓削店
- 勝央中核工業団地
- 大橋ストア
- ゆめマート美作
- マルイ湯郷店
- サンプラザ
- ゆめタウン久世店
- マルイ アルティ店

広島県

福山市および近郊

- 福山駅
- 天満屋福山店
- 福山市役所
- ショッピングプラザサファ福山
- 天満屋ハピータウンポートプラザ店
- ゆめタウン福山

- フレスタ北吉津店
- ハローズ大門店
- △ シャープ福山工場
- 福山市市民病院
- 伊勢丘モール
- △ 福山卸センター
- 福山川口
- 福山沖野上
- ハローズ緑町店
- ニチエーさんらいず店
- ゆめタウン松永
- 福山市西部市民センター
- 福山市北部市民センター庁舎外
- 福山市北部市民センター庁舎内
- 内海ふれあいホール
- ハローズ神辺店
- フジグラン神辺
- 府中天満屋
- ゆめマート府中

尾道市・三原市他

- フジグラン尾道
- アメニティーパークMATE
- 向島モール
- イオン三原店
- 三原市役所
- フジグラン三原
- みよしプラザ

香川県

香川県東部地域

- ゆめタウン高松
- 高松シンボルタワー
- 三越高松店
- マルナカ栗林南店
- マルナカ引田店

香川県西部地域

- 大倉工業
- 丸亀バサラ
- イオンタウン宇多津
- 四変テック
- イオンタウン多度津
- 山本
- 豊浜

兵庫県

赤穂市

- アース製薬

○土曜・日曜日・祝日稼働店、△土曜日稼働店 *店舗外ATMでは、土・日・祝日の現金入金はいけません。

(212か所2019年6月30日現在)

お問い合わせ先



個人のお客さま

商品・サービスに関するお問い合わせは、

ちゅうぎんテレフォンバンキングセンター

フリーダイヤル **0120-234-273**
または **086-801-2080** (通話料有料)

受付時間: 平日 9:00～20:00、土・日・祝日・休日 9:00～17:00 ※1月1日～3日、5月3日～5日、12月31日を除きます

ローンのお申込み、お問い合わせは、

ローン専用ダイヤル

フリーダイヤル **0120-608-997**
または **086-801-2525** (通話料有料)

受付時間: 平日 9:00～20:00、土・日・祝日・休日 9:00～17:00 ※1月1日～3日、5月3日～5日、12月31日を除きます

住宅ローンのお申込み、お問い合わせは、

住宅ローン相談専用ダイヤル

フリーダイヤル **0120-608-259**

受付時間: 平日 10:00～18:00、土・日 9:00～17:00 ※水曜日、祝・休日(土・日を除く)、年末年始(12月31日から1月3日)を除きます

DREAME-W(ドリーミーダブル)・DREAME-S(ドリーミーシングル)に関するお問い合わせは、

ちゅうぎんクレジットカードデスク

086-801-2049

受付時間: 平日 9:00～17:00 (土・日・祝日・休日および1月1日～3日、12月31日は休業)

生命保険のお申込み、お問い合わせは、

ちゅうぎん岡山駅前ほけんプラザ

フリーダイヤル **0120-118-262**

受付時間: 平日 9:00～17:00、土・日 10:00～17:00 ※水曜日、祝・休日(土・日を除く)、年末年始(12月31日から1月3日)を除きます

ちゅうぎん岡山ライフプランセンター

フリーダイヤル **0120-259-050**

受付時間: 平日 10:00～18:00、土・日 9:00～17:00 ※水曜日、祝・休日(土・日を除く)、年末年始(12月31日から1月3日)を除きます

ちゅうぎん倉敷ライフプランセンター

フリーダイヤル **0120-616-080**

受付時間: 平日 10:00～18:00、土・日 9:00～17:00 ※水曜日、祝・休日(土・日を除く)、年末年始(12月31日から1月3日)を除きます

ちゅうぎん津山ライフプランセンター

フリーダイヤル **0120-733-707**

受付時間: 平日 10:00～18:00、土・日 9:00～17:00 ※水曜日、祝・休日(土・日を除く)、年末年始(12月31日から1月3日)を除きます

※「ちゅうぎん岡山駅前ほけんプラザ」、「ちゅうぎん岡山ライフプランセンター」および「ちゅうぎん倉敷ライフプランセンター」、「ちゅうぎん津山ライフプランセンター」では、お申込み時に保険料を一括払いする生命保険はお取り扱いしておりませんので、ご了承ください。

キャッシュカード・通帳・お届け印の紛失・盗難に関するお問い合わせは、

ただちにお取引店(口座開設店)またはATMサービスセンターにご連絡ください。

受付時間		連絡先電話番号	連絡先
平日 (1月1日～3日、12月31日を除く)	0:00～ 8:30	0120-090-288	ATMサービスセンター
	8:30～17:10	営業店舗のご案内をご覧ください	お取引店
	17:10～24:00	0120-090-288	ATMサービスセンター
土・日・祝日・休日および1月1日～3日、12月31日	0:00～24:00	0120-090-288	ATMサービスセンター

後日、お取引店(口座開設店)にて正式なお手続きをおこなってください。なお、カード、通帳を再発行する場合には、3週間程度お時間がかかる場合もあります。

※カード、通帳、お届け印などの紛失以外のお問い合わせはATMサービスセンターでは受け付けいたしかねますので、ご了承ください。

お問い合わせ先

法人のお客さま

事業資金・経営ニーズのご相談専用窓口は、

ちゅうぎんビジネスセンター

フリーダイヤル **0120-310-912**

FAX **086-235-1281**

受付時間: 平日9:00～17:00 (土・日・祝日・休日および1月1日～3日、12月31日は休業)

ちゅうぎんインターネット払込サービスに関するお問い合わせは、

ちゅうぎんテレフォンバンキングセンター

フリーダイヤル **0120-234-273**

または **086-801-2080** (通話料有料)

受付時間: 平日 9:00～20:00、土・日・祝日・休日 9:00～17:00 ※1月1日～3日、5月3日～5日、12月31日を除きます

ファームバンキング・ちゅうぎんBiz-Direct(法人インターネットバンキング)に関するお問い合わせは、

ちゅうぎんEBサポートセンター

フリーダイヤル **0120-220-168**

または **086-801-6811** (通話料有料)

受付時間: 平日9:00～17:00 (土・日・祝日・休日および1月1日～3日、12月31日は休業)

当行へのご意見・ご要望は、

お客さま相談センター

086-223-3111 (通話料有料)

受付時間: 平日9:00～17:00 ※1月1日～3日、5月3日～5日、12月31日を除きます

銀行取引についてのご相談などは、

全国銀行協会相談室

0570-017109

または **03-5252-3772**

全国銀行協会相談室は、銀行に関するさまざまなご相談やご照会、銀行に対するご意見・苦情を受付けるための窓口として、一般社団法人全国銀行協会が運営しています。ご相談・ご照会等は無料です。

受付時間: 月～金曜日 9:00～17:00 (祝日および銀行の休業日を除く)

※一般社団法人全国銀行協会は銀行法および農林中央金庫法上の指定紛争解決機関です。

信託取引についてのご相談などは、

信託協会信託相談所

フリーダイヤル **0120-817335**

または **03-6206-3988**

信託相談所は信託に関するご照会やご相談の窓口として、一般社団法人信託協会が運営しており、信託兼営金融機関や信託会社(信託銀行等)の信託業務等に対するご要望や苦情をお受けしております。信託相談所のご利用は無料です。

受付時間: 月～金曜日 9:00～17:15 (祝日および銀行の休業日を除く)

※一般社団法人信託協会は信託業法および金融機関の信託業務の兼営等に関する法律上の指定紛争解決機関です。

<情報開示に対する当行の考え方>

当行では、適時・適切な情報開示をおこなうことにより、投資家・お取引先等のみなさまに一層当行の内容をご理解いただきたいと考え、従来より積極的な情報開示に努めてまいりました。

例えば、「ディスクロージャー誌(本誌)」、「営業のご報告兼ミニディスクロージャー誌」、「アニュアルレポート(海外向け)」、「有価証券報告書」を作成しているほか、ホームページなどにおいて、さまざまな情報を適時開示しております。

また、東京においてはアナリストを対象とした会社説明会(IR)を年2回開催、地元においても、投資家・お取引先等のみなさまを対象に、毎年会社説明会(2019年度は岡山市・津山市・高松市・広島市を予定)を開催しております。海外においても各地にて投資家向けの会社説明会を開催しております。

当行では、今後も、適時・適切な情報開示に努めてまいります。

<別冊のご案内>

連結決算の状況、単体決算の状況、自己資本の充実の状況等につきましては、資料編(別冊)に掲載しております。資料編は、当行の店頭にご用意しているほか、ホームページでもご覧いただくことができます。



本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、見通しと異なる可能性があることにご留意ください。

発行 2019年7月

株式会社中国銀行 総合企画部 広報CSRセンター 〒700-8628 岡山市北区丸の内一丁目15番20号
TEL.(086)223-3111 ホームページアドレス<https://www.chugin.co.jp/>



本誌は環境に配慮した植物油インキを使用しております。

本誌は読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。

